

## 第37回パソコン利用技術検定試験実施結果

( 令和元年9月 )



公益社団法人 全国工業高等学校長協会

## ま え が き

令和元年度前期第 37 回パソコン利用技術検定は、412 校 7,250 名が受検しました。

昨年同時期と比べて受検校数（431 校）は減少しましたが、受検者数（7,160 名）は増加しています。また、1, 2 級の合格率は昨年同時期を上回る結果となり、特に 2 級の合格率は前後期を通して初めて 60%を超えました。これもひとえに、各校の先生方のご理解とご指導の賜と敬意を表します。今後ともご理解とご指導をよろしくお願いいたします。

今回で 37 回を迎えた本検定は、知識や考え方を身に付けさせる筆記試験と実際にパソコンの操作方法を身に付けさせる実技試験を課すことにより、情報リテラシーとパソコン利用技術の両方を向上させることを目的にしています。3 級ではワープロ、2 級では表計算、1 級ではデータベースの SQL を実技試験のテーマにすえて、それぞれの級の段階に合わせてコンピュータの関連知識を問う形で実施しています。この関連知識は、工業高校生として学んでおきたい基礎・基本を大切にしながら、最新の知識も出題しています。また、最上位の 1 級検定問題は、IT パスポート試験（主催：IPA）にも合格できるように難易度を考慮して作成しています。

ICT 技術は社会の神経網とも言える重要なインフラ技術です。時間や空間を超えて大量の情報を処理することで日々の暮らしが便利になり、社会全体の効率性や利便性などが飛躍的に向上し、私達にとって欠くことのできないものになっていることは確かです。ネットワークの発達で多種多様な機器や情報が一つにつながり、これまでにない新たなサービスや産業が創出されてきています。このネットワークの急速な発達には社会に多くの問題を投げかけており、特に情報モラルに関する知識は今まで以上に求められています。

これからも情報リテラシーを工業のみならず社会の基礎として捉え、それぞれの専門性に拘ることなく多くの学科のみなさんが受検されることを望みます。

2 級及び 3 級の演習問題集は、平成 29 年 7 月に改訂を行い、現状に則したハードウェア技術やソフトウェア技術を取り上げ、現実社会とのギャップを極力少なくするよう配慮しました。しかし、タブレット PC も普及が進み、盛んに利用されるようになり、OS や Office ソフトのバージョン、学校におけるコンピュータシステムの違いにより、画面表示や操作法が異なっているのも事実です。これからも、テキストの改訂をはじめ、演習問題集や検定問題の内容等の検討を行ってまいります。

終わりに、全国の受検生が学校の設備の違い等により不利益が生じないように注意を払ってまいりますので、毎回の各級の報告をお読みいただき、傾向と対策として今後の指導にご活用ください。

## 本検定のねらいと実施結果

### 1 級（データベース）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 37 回	69 校	640 人	611 人	315 人	51.6%
第 36 回	70 校	450 人	437 人	182 人	41.6%
第 35 回	67 校	605 人	588 人	171 人	29.1%

第 37 回 1 級受検者数は、申込校数が減少したものの、611 人と前年同時期（第 35 回）に比べると増加しています。後期の受検者数に比べ、進路決定のためか、前期をターゲットにしている学校が多いので受検者数が多くなる傾向にあります。

1 級の問題は合格率 25% を目標に設定しているのに対し、合格率は 51.6% と設定値を大幅に超える結果となっており、受検者レベルが向上し、内容が定着してきているように感じています。進路決定にも影響するため受検者の意識も積極的となり、合格率が向上しているものと推測されます。

データベースは、インターネットやシステムを構成するために重要な技術であり、このことを適切に学ぶことが大切になると考えています。

具体的な出題範囲は次の通りです。

#### 筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「データベースの関連知識」	【1】 データベースの基本的知識に関する問題 【2】 データ構造とデータベース管理システムに関する問題 【3】 E-R モデルに関する問題
II 「SQL」（データベース操作言語）	【4】 ～ 【6】 SQL 文の構造や演算子、処理結果に関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【7】 CPU の動作とメモリや回路に関する問題 【8】 ファイルシステムと装置に関する問題 【9】 メインメモリのデータ転送速度に関する問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】 外部記憶装置に関する問題 【11】 パソコンの機器と周辺装置に関する問題 【12】 ハードディスク装置の転送速度計算に関する問題
V 「マルチメディア」	【13】 マルチメディアファイルの規格に関する計算問題 【14】 コンピュータグラフィックス(3DCG)に関する問題
VI 「ネットワーク」	【15】 ネットワーク技術に関する問題 【16】 ネットワークプロトコルに関する問題 【17】 サブネットマスクと IP アドレスに関する問題
VII 「RASIC・法令」	【18】 稼働率を計算する問題 【19】 情報関連法に関する問題 【20】 雇用形態に関する問題

#### 実技試験

今回の実技試験問題は、生徒データの管理システムについて取り上げた。「名簿」、「所属」、「保健」の 3 つのテーブルからできています。条件に合うレコードと項目を表示するための演算子や昇順・降順にソートする命令が必要となります。

問題内容は次の通りです。

- 問 1 キー項目の問題である。
- 問 2 ソート(降順)を利用する射影演算の問題である。
- 問 3 2 つのテーブルを利用し、ソート(降順)を利用する結合演算の問題である。
- 問 4 3 つのテーブルを利用し、指定された項目を表示する結合演算の問題である。
- 問 5 1 つのテーブルを利用し、各部活の所属人数を求める射影演算の問題である。

## 2級（表計算）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第37回	171校	2,771人	2,715人	1,688人	62.2%
第36回	204校	4,793人	4,681人	2,384人	50.9%
第35回	192校	2,906人	2,790人	1,527人	54.7%

第37回前期の合格率は、初めて60%を超える良好な結果を収めることとなりました。受検校でご指導に当たる先生方に感謝いたします。

本検定試験は、表計算の利用方法、パソコンを利用するうえでのハードウェアの知識、情報デバイス機器の基礎知識を習得することで、情報通信社会に適応する人材を育成する試験となっております。スマートフォンの普及により、インスタグラム、SNSなど、インターネットを介したサービスを利用することが多くなりましたので、ネットワーク技術、情報モラル、セキュリティ対策の重要性が、年々増えています。本試験を通して、重点的に学習してほしいと思います。

今回の具体的な出題内容は次の通りです。

### 筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「表計算ソフトウェア」	【1】 表計算ソフトの構成を問う問題 【2】 表計算の実際の問題を想定し、関数・式等の知識を問う問題
II 「OS (Operating System)」	【3】 ショートカットキーに関する知識を問う問題 【4】 ファイルの拡張子の種類を問う問題 【5】 ハードウェアやソフトウェアのセットアップに関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【6】 メモリやインターフェースに関する知識を問う問題 【7】 マザーボード上のソケットや規格に関する知識を問う問題 【8】 周辺装置の接続コネクタに関する問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【9】 周辺機器のケーブル規格に関する問題 【10】 周辺機器を接続するためのインターフェースの規格に関する問題 【11】 USBの接続方法に関する問題
V 「マルチメディア」	【12】 アナログデータのデジタル化に関する問題 【13】 色彩、文字コードに関する問題 【14】 画像データに関する計算問題
VI 「ネットワーク」	【15】 ネットワークの共有に関する問題 【16】 ネットワークの接続に関する知識を問う問題
VII 「セキュリティ」	【17】 情報機器の利用環境に関する問題 【18】 情報セキュリティに関する問題

### 実技試験

今回の実技試験問題は、札幌・東京の月別降水量を棒グラフで表す内容としました。

表の作成は、データ入力と最大降水量・最小降水量・年間平均降水量を求める形としました。関数を利用することで、容易に表を完成させることができたのではないかと考えております。

グラフ作成は、集合縦棒グラフを用いることと、軸の書式設定（今回は降水量の大きさ）が重要ポイントです。

グラフ作成において、必ず行う作業として、グラフの選定、グラフタイトルの編集、項目軸の設定と編集があります。各々が利用するソフトウェアの使用法に慣れることで、効率よくグラフ作成を行うことができますので、本検定試験を通して、表計算ソフトウェアに親しんでほしいと考えております。

今後ともご支援をお願い申し上げます。

### 3級（ワープロ）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第37回	177校	4,015人	3,924人	2,783人	70.9%
第36回	230校	9,300人	9,093人	6,043人	66.5%
第35回	179校	3,882人	3,782人	3,164人	83.7%

第37回の合格率は70.9%であり、合格率の設定ライン70%を若干上回る結果となった。3級は、パソコンを利用するにあたって基礎的な知識や技能が身に付いているかを検定するものであり、問題集等を活用し理解を深め、合格率の設定ラインを下まわらないよう今後も努力を期待したい。

なお、今後は新テキストに対応した問題を出題する予定である。

具体的な出題内容は次の通りです。

#### 筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「ワープロ関連知識」	【1】 ページ設定や文字の書式設定について問う問題 【2】 ページレイアウトについて問う問題 【3】 日本語入力について問う問題
II 「OS (Operating System)」	【4】 OSのアイコンについて問う問題 【5】 タッチ操作、パソコンの基本機能について問う問題 【6】 OSのウィンドウについて問う問題
III 「パソコンの基礎」	【7】 パソコンの五大装置について問う問題 【8】 コンピュータに関係する単位について問う問題 【9】 コンピュータの基本ソフトウェアについて問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】～【12】 入出力装置・補助記憶装置の特色や名称について問う問題
V 「マルチメディア」	【13】～【15】 マルチメディアについての基本的な知識を問う問題
VI 「ネットワーク」	【16】、【17】 インターネット・ネットワークの基礎的な知識を問う問題
VII 「情報管理」	【18】～【20】 情報モラル、セキュリティについての知識を問う問題

#### 実技試験

今回の実技試験問題は「フリップフロップ回路」というテーマで、説明、図、表を作成する問題であった。問題集の実技を総括して作成したものとなっており、説明、図、表を配置する構成とした。一通りの要素を含み、文字数も多くならないように配慮した。今後も、文字入力、式、図、表の構成で難易度を考え問題を作成したいと考える。

これからもバージョンの異なるOSやワープロソフトが混在することは避けられない状況にあるが、コンピュータを利用する上で必要な基本的内容を問題集に沿った形で出題する予定である。

## 第37回パソコン利用技術検定試験 都道府県別実施結果

項目 都道府県	1 級					2 級					3 級				
	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率
	校数	人数				校数	人数				校数	人数			
北海道	1	1	1	0	0.0%	1	3	3	0	0.0%	4	26	24	17	70.8%
青森	5	62	61	37	60.7%	7	236	234	154	65.8%	5	92	92	86	93.5%
岩手	3	3	3	3	100.0%	5	28	28	14	50.0%	6	64	62	45	72.6%
宮城	2	7	7	0	0.0%	4	60	55	47	85.5%	4	82	77	72	93.5%
秋田	3	3	2	1	50.0%	7	92	91	56	61.5%	5	144	137	97	70.8%
山形	3	20	20	14	70.0%	9	181	179	91	50.8%	7	279	273	165	60.4%
福島	3	119	117	73	62.4%	11	253	249	174	69.9%	7	118	117	96	82.1%
茨城	2	43	43	18	41.9%	4	36	35	19	54.3%	4	98	98	83	84.7%
栃木	2	5	5	1	20.0%	6	138	137	111	81.0%	5	74	69	54	78.3%
群馬	1	17	17	7	41.2%	2	21	20	18	90.0%	2	20	20	19	95.0%
埼玉	1	3	3	1	33.3%	5	25	25	11	44.0%	5	157	157	104	66.2%
千葉	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
東京	0	0	0	0	0.0%	4	37	37	15	40.5%	4	27	26	19	73.1%
神奈川	0	0	0	0	0.0%	1	10	10	4	40.0%	1	8	8	6	75.0%
山梨	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
新潟	0	0	0	0	0.0%	3	71	71	55	77.5%	4	77	77	44	57.1%
長野	0	0	0	0	0.0%	2	2	2	2	100.0%	1	4	4	2	50.0%
富山	0	0	0	0	0.0%	1	47	47	36	76.6%	2	42	42	41	97.6%
石川	0	0	0	0	0.0%	1	9	5	5	100.0%	1	14	13	13	100.0%
福井	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	3	99	99	57	57.6%
静岡	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
愛知	2	3	3	2	66.7%	3	46	46	27	58.7%	4	57	54	36	66.7%
岐阜	3	18	17	4	23.5%	3	41	41	24	58.5%	3	47	46	24	52.2%
三重	0	0	0	0	0.0%	1	74	74	36	48.6%	1	2	1	0	0.0%
滋賀	2	28	11	9	81.8%	2	74	73	40	54.8%	3	77	76	44	57.9%
京都	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	15	15	3	20.0%
大阪	3	3	3	2	66.7%	3	67	67	27	40.3%	5	38	36	19	52.8%
兵庫	4	5	2	0	0.0%	14	146	136	44	32.4%	15	453	432	246	56.9%
奈良	1	2	2	1	50.0%	1	7	7	2	28.6%	2	26	24	9	37.5%
和歌山	0	0	0	0	0.0%	1	4	4	2	50.0%	2	42	42	35	83.3%
鳥取	2	6	6	3	50.0%	2	32	30	20	66.7%	0	0	0	0	0.0%
島根	3	4	4	2	50.0%	3	42	36	19	52.8%	5	100	98	80	81.6%
岡山	3	44	44	24	54.5%	8	110	107	73	68.2%	7	120	115	81	70.4%
広島	1	1	1	1	100.0%	5	58	58	36	62.1%	2	2	2	1	50.0%
山口	1	16	16	1	6.3%	3	57	57	41	71.9%	6	108	105	50	47.6%
徳島	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
香川	3	22	22	17	77.3%	4	10	10	4	40.0%	4	284	282	239	84.8%
愛媛	1	4	4	3	75.0%	1	12	10	4	40.0%	2	35	34	23	67.6%
高知	1	6	5	1	20.0%	4	53	52	42	80.8%	4	15	15	9	60.0%
福岡	1	5	5	3	60.0%	6	65	64	37	57.8%	8	189	185	134	72.4%
佐賀	1	3	3	3	100.0%	8	71	70	39	55.7%	7	169	169	135	79.9%
長崎	0	0	0	0	0.0%	3	83	83	72	86.7%	2	96	96	57	59.4%
熊本	3	59	58	46	79.3%	3	44	43	36	83.7%	5	148	146	87	59.6%
大分	1	1	1	1	100.0%	4	33	32	15	46.9%	3	142	139	115	82.7%
宮崎	1	2	2	2	100.0%	6	168	165	113	68.5%	4	35	33	17	51.5%
鹿児島	5	63	61	15	24.6%	8	188	186	102	54.8%	9	247	245	206	84.1%
沖縄	1	62	62	20	32.3%	2	37	36	21	58.3%	3	143	139	113	81.3%
合計	69	640	611	315	51.6%	171	2,771	2,715	1,688	62.2%	177	4,015	3,924	2,783	70.9%

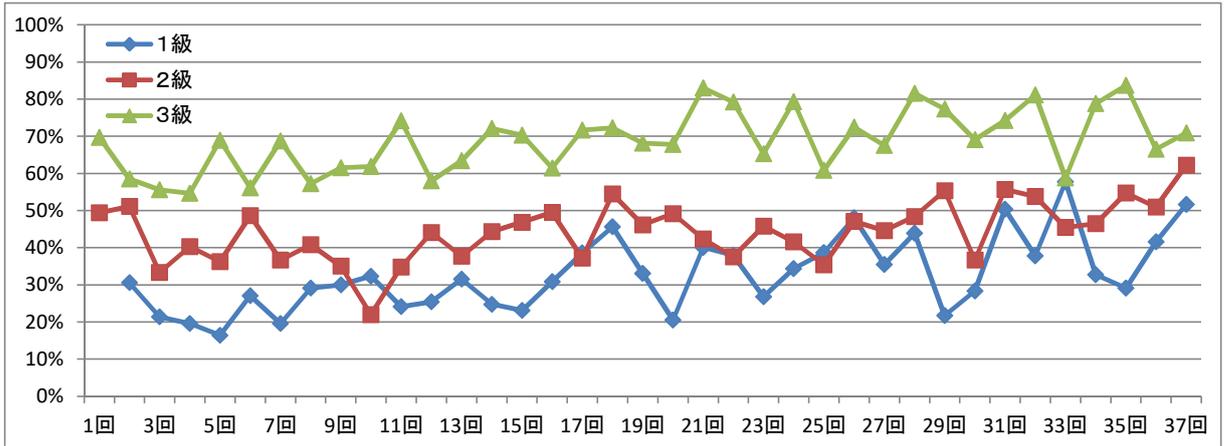
## パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
1回	H12								2,780	1,372	49.4%	2,780	1,372		4,796	3,342	69.7%	4,796	3,342	170	7,576	4,714	7,576	4,714
2回	H13	72	429	131	30.5%	429	131	166	4,007	2,047	51.1%	4,007	2,047	185	7,419	4,340	58.5%	7,419	4,340	423	11,855	6,518	11,855	6,518
3回	H14	62	435	93	21.4%	1,100	223	131	1,923	640	33.3%	6,250	2,384	133	2,223	1,236	55.6%	9,146	5,018	326	4,581	1,969	16,496	7,625
4回	H14	99	665	130	19.5%			200	4,327	1,744	40.3%			195	6,923	3,782	54.6%			494	11,915	5,656		
5回	H15	72	481	79	16.4%	932	201	172	2,314	838	36.2%	7,555	3,384	173	3,090	2,129	68.9%	11,422	6,805	417	5,885	3,046	19,909	10,390
6回	H15	87	451	122	27.1%			226	5,241	2,546	48.6%			220	8,332	4,676	56.1%			533	14,024	7,344		
7回	H16	89	583	114	19.6%	1,105	266	183	2,701	990	36.7%	9,105	3,604	179	4,005	2,752	68.7%	13,130	7,976	451	7,289	3,856	23,340	11,846
8回	H16	100	522	152	29.1%			234	6,404	2,614	40.8%			232	9,125	5,224	57.2%			566	16,051	7,990		
9回	H17	79	631	189	30.0%	1,228	382	179	3,584	1,255	35.0%	9,954	2,654	175	4,005	2,465	61.5%	13,230	8,173	433	8,220	3,909	24,412	11,209
10回	H17	99	597	193	32.3%			234	6,370	1,399	22.0%			225	9,225	5,708	61.9%			558	16,192	7,300		
11回	H18	94	560	135	24.1%	1,240	308	210	3,651	1,271	34.8%	9,658	3,918	198	3,804	2,822	74.2%	13,621	8,517	502	8,015	4,228	24,519	12,743
12回	H18	108	680	173	25.4%			238	6,007	2,647	44.1%			238	9,817	5,695	58.0%			584	16,504	8,515		
13回	H19	101	721	227	31.5%	1,367	387	209	3,306	1,247	37.7%	9,530	4,003	204	4,266	2,706	63.4%	13,946	9,686	514	8,293	4,180	24,843	14,076
14回	H19	108	646	160	24.8%			245	6,224	2,756	44.3%			241	9,680	6,980	72.1%			594	16,550	9,896		
15回	H20	109	775	179	23.1%	1,550	418	214	3,671	1,720	46.9%	9,855	4,780	200	4,585	3,222	70.3%	14,453	9,284	523	9,031	5,121	25,858	14,482
16回	H20	120	775	239	30.8%			254	6,184	3,060	49.5%			247	9,868	6,062	61.4%			621	16,827	9,361		
17回	H21	109	713	275	38.6%	1,410	593	215	3,338	1,240	37.1%	9,550	4,624	224	4,644	3,329	71.7%	14,359	10,348	548	8,695	4,844	25,319	15,565
18回	H21	110	697	318	45.6%			260	6,212	3,384	54.5%			242	9,715	7,019	72.2%			612	16,624	10,721		
19回	H22	106	686	227	33.1%	1,506	395	229	3,333	1,537	46.1%	9,442	4,537	212	4,706	3,206	68.1%	15,007	10,189	547	8,725	4,970	25,955	15,121
20回	H22	131	820	168	20.5%			263	6,109	3,000	49.1%			243	10,301	6,983	67.8%			637	17,230	10,151		
21回	H23	108	614	246	40.1%	1,400	544	223	3,324	1,407	42.3%	10,234	4,003	202	4,702	3,902	83.0%	14,450	11,622	533	8,640	5,555	26,084	16,169
22回	H23	112	786	298	37.9%			264	6,910	2,596	37.6%			233	9,748	7,720	79.2%			609	17,444	10,614		
23回	H24	95	679	182	26.8%	1,374	421	211	3,740	1,713	45.8%	10,230	4,412	212	5,286	3,452	65.3%	14,757	10,966	518	9,705	5,347	26,361	15,799
24回	H24	99	695	239	34.4%			254	6,490	2,699	41.6%			234	9,471	7,514	79.3%			587	16,656	10,452		
25回	H25	92	657	254	38.7%	1,292	559	220	3,683	1,303	35.4%	9,971	4,266	202	5,151	3,132	60.8%	14,348	9,789	514	9,491	4,689	25,611	14,614
26回	H25	79	635	305	48.0%			246	6,288	2,963	47.1%			236	9,197	6,657	72.4%			561	16,120	9,925		

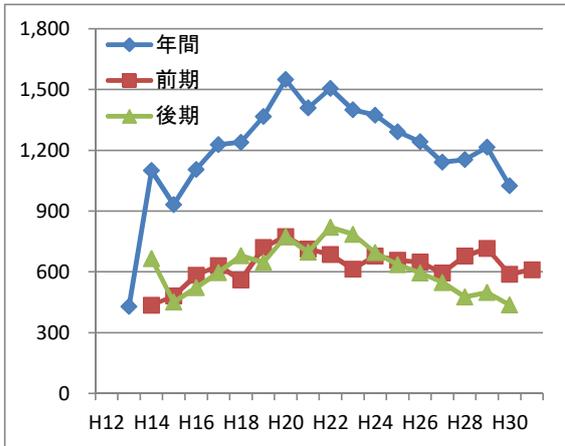
## パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
27回	H26	86	648	230	35.5%	1,243	491	204	3,114	1,389	44.6%	8,742	4,111	183	4,307	2,907	67.5%	13,819	10,664	473	8,069	4,526	23,804	15,266
28回	H26	80	595	261	43.9%			220	5,628	2,722	48.4%			237	9,512	7,757	81.5%			537	15,735	10,740		
29回	H27	80	594	129	21.7%	1,142	284	210	3,507	1,938	55.3%	8,932	3,931	188	3,829	2,959	77.3%	13,623	9,727	478	7,930	5,026	23,697	13,942
30回	H27	78	548	155	28.3%			228	5,425	1,993	36.7%			228	9,794	6,768	69.1%			534	15,767	8,916		
31回	H28	75	678	341	50.3%	1,154	521	196	3,162	1,760	55.7%	8,407	4,583	190	4,003	2,972	74.2%	13,625	10,776	461	7,843	5,073	23,186	15,880
32回	H28	61	476	180	37.8%			214	5,245	2,823	53.8%			228	9,622	7,804	81.1%			503	15,343	10,807		
33回	H29	73	716	413	57.7%	1,215	576	190	2,888	1,311	45.4%	8,140	3,751	178	3,956	2,324	58.8%	13,853	10,120	441	7,560	4,048	23,208	14,447
34回	H29	62	499	163	32.7%			208	5,252	2,440	46.5%			234	9,897	7,796	78.8%			504	15,648	10,399		
35回	H30	64	588	171	29.1%	1,025	353	190	2,790	1,527	54.7%	7,471	3,911	177	3,782	3,164	83.7%	12,875	9,207	431	7,160	4,862	21,371	13,471
36回	H30	63	437	182	41.6%			202	4,681	2,384	50.9%			228	9,093	6,043	66.5%			493	14,211	8,609		
37回	R元	66	611	315	51.6%	611	315	171	2,715	1,688	62.2%	2,715	1,688	175	3,924	2,783	70.9%	3,924	2,783	412	7,250	4,786	7,250	4,786

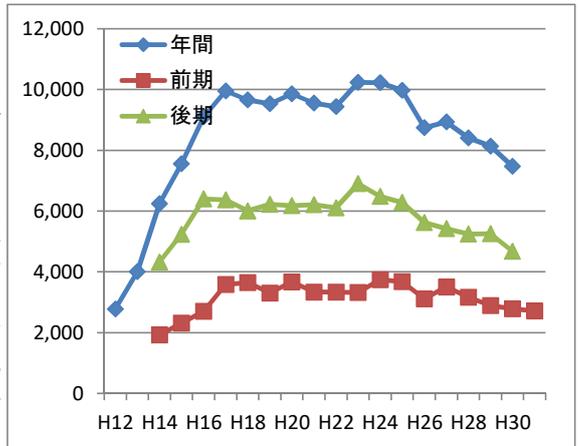
合格率推移



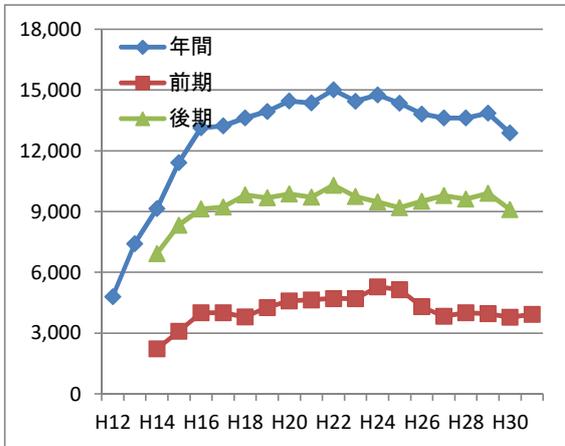
1級 受検者数推移



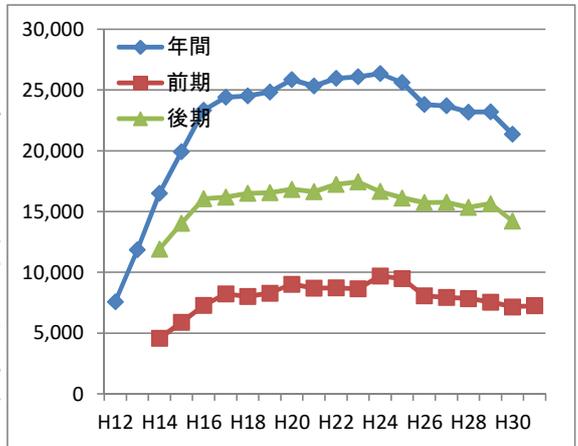
2級 受検者数推移



3級 受検者数推移



全級 受検者数推移



受検校数推移



## あ と が き

令和元年度前期 第 37 回パソコン利用技術検定試験は、昨年の同時期と比較すると、受検校数は 412 校と 19 校減りましたが、全体の受検者については 90 名の微増でした。

合格率については、3 級…70.9%、2 級…62.2%、1 級…51.6%となっております。昨年の同時期と比較すると合格率は、3 級については 12.8%の減少、2 級については 7.5%の微増、1 級は 22.5%の大幅な増加となりました。

3 級については、問題集が新しくなり、筆記については問題集を中心にパソコン実習を交えて説明していただければ理解が進むと思います。合格率が前回よりは合格率が上がったのですが、同時期に比べて下がったことについては、問題集と実習をつなげた学習が足りなかったのではないかと考えています。

2 級についても、問題集が新しくなっていますが、筆記については過去の問題や問題集の反復練習で十分対応できたと思っています。表計算の実技については、手早い表のデータ入力や関数入力やグラフの種類・データ範囲・軸などの設定が重要です。

1 級については、過去の筆記問題を研究すると出題の傾向が分かりやすく、実技の出題数が少ないので、受検者本人の自主的な学習をしっかり行くと合格しやすいと感じています。今回はちょうどその状況になったため、合格率の大幅上昇があったと判断しております。

委員会として、毎回の検定問題作成で留意していますが、大きく難易度を変えることなく、それぞれの回で問題の重点要素は異なるとは思いますが、合格率は 3 級 70%程度、2 級 50%程度、1 級 25%程度を望んで問題作成しておりますので、今後ともご理解をお願いします。

各級ごとの合格率等の詳細は以下の通りです。

3 級は想定合格率を若干上回り合格率 70.9%で、前回（第 36 回 3 級合格率…66.5%）よりも増加しました。受検校数 175 校、受検者数 3,924 名と、昨年同時期（第 35 回）に比べると 142 名の増加でした。

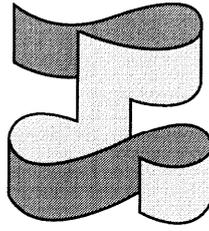
2 級の合格率は 62.2%で、前回（第 36 回 2 級合格率…50.9%）と比べると増加し、今回も想定合格率のラインを超えました。受検校数 171 校、受検者数 2,715 名で、昨年同時期（第 35 回）と比べると受検校数は 19 校減少で受検者数は 75 名減りました。

1 級の合格率は 51.6%で、前回（第 36 回 1 級合格率…41.6%）に比べても大幅増加で想定合格率を遥かに超えました。前述した自主学習や問題傾向の研究が進んだことが理由と考えています。受検校数 66 校、受検者数 611 名で昨年同時期（第 35 回）より受検者は 23 名増えました。

各級別、都道府県別に受検者数、合格率などをまとめましたので、今後の指導の参考にしていただきたいと思います。また、令和 2 年度に改訂版 1 級テキストを発刊予定です。学習として重要だと思われることを残しつつ、新たな技術を導入していますので、より現状に則した問題集になると考えています。令和 2 年度以降もしばらくは現在の問題集で学習しても合格できる試験問題を目指しております。

最後に、各校で取り組んでおられる先生方に感謝するとともに、会員皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 第37回パソコン利用技術検定試験問題・解答



## 第 37 回

### パソコン利用技術検定試験 筆記問題

### 1級 (データベース)

### 問題・解答用紙

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 60 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) データベースのテーブルの行要素を (a) といい、列要素を (b) という。
- (2) リレーショナルデータベースでは、フィールド名が異なっても内部コードが同一であれば共通の (c) として使用できる。
- (3) データベース管理システムに操作要求をするために、キーボードからコマンドを入力する (d) とGUIをつかった (e) がある。

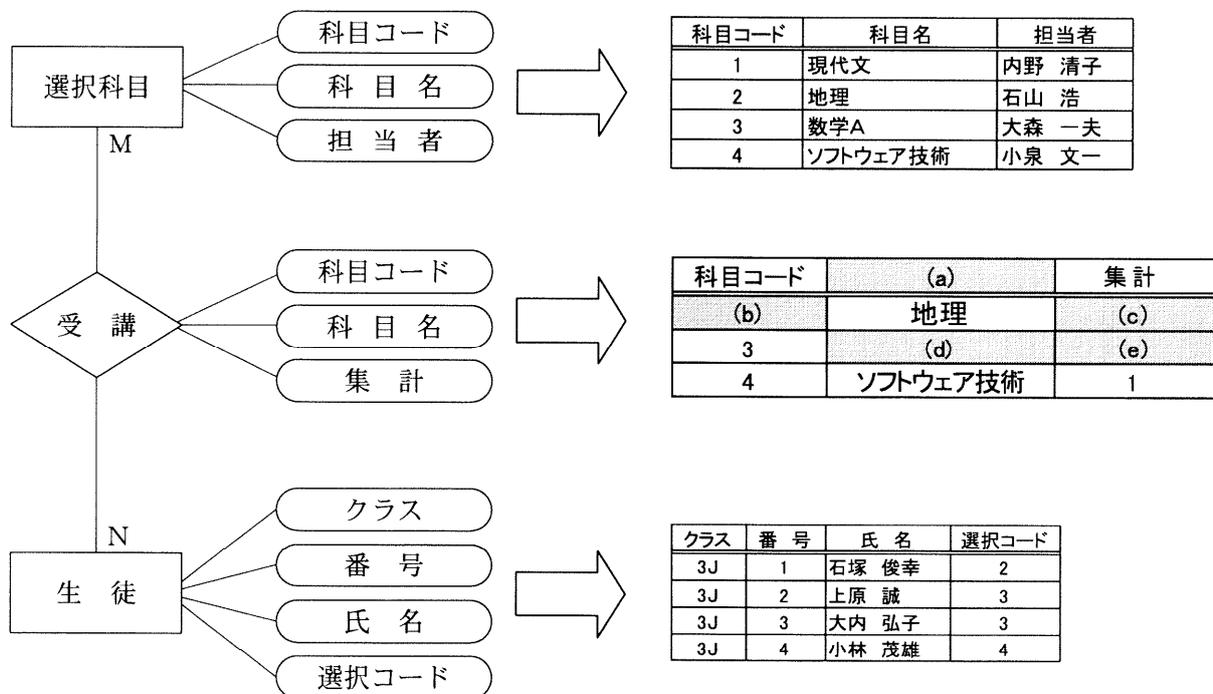
《解答群》

ア. DBMS	イ. テーブル	ウ. フィールド	エ. レコード
オ. SQL	カ. QBE	キ. レポート	ク. キー

【2】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) データベースの正規化は、データ構造の重複をなくし単純化する手法である。
- (2) 正規化の目的は、キーによるデータ参照の一貫性と整合性を保つことである。
- (3) 正規化の行われていない表を第一正規化という。
- (4) 伝票の繰り返し部分をひとつひとつ独立させることを非正規化という。
- (5) 主キーに関係する項目を取り出し、テーブルを分離させることを第二正規化という。

【3】 ある学校の選択科目は、複数の科目から生徒が受講するようになっており、下図のE-Rモデルからデータベースの設計を行った。「受講」のフィールド内の(a)~(e)を埋めなさい。ただし、「受講」の集計は、各選択科目の合計人数である。



【4】から【6】の問題は、次の表1～表4を参照しなさい。

表1 伝票

ID	伝票番号	商品番号	数量
1	1	1202	1
2	1	1702	1
3	2	1101	4
4	2	2301	5
5	2	1802	1
6	2	1304	1
7	3	2101	2
8	4	2102	3
9	4	1201	1
10	5	1301	1
11	5	1401	3
12	6	2203	1
13	7	1101	5
14	7	2203	11
15	7	1901	9
16	8	2401	2
17	9	2102	10
18	10	2301	2
19	10	2402	2
20	10	2501	3
21	10	2503	5
22	11	2502	2
23	12	1103	2
24	13	2601	2

表2 商品

商品番号	商品名	単価	在庫
1101	デスクトップ型パソコン	¥49,800	20
1102	ノートブック型パソコン	¥118,000	12
1103	タワー型パソコン	¥86,000	5
1201	キーボード (USB)	¥1,800	20
1202	キーボード	¥1,800	12
1203	マウス (USB)	¥1,200	35
1204	マウス	¥1,200	5
1205	トラックボール	¥3,800	3
1301	デジタイザ	¥17,000	1
1302	タブレット	¥18,000	1
1304	ジョイスティック	¥5,000	11
1401	マイク	¥2,000	5
1501	デジタルカメラ	¥39,800	10
1601	デジタルビデオカメラ	¥69,800	8
1701	液晶ディスプレイ	¥39,800	30
1702	CRTディスプレイ	¥12,000	0
1703	プロジェクタ	¥98,000	4
1801	レーザプリンタ	¥98,200	10
1802	インクジェットプリンタ	¥29,800	25
1803	ドットインパクトプリンタ	¥51,500	1
1901	スピーカ	¥3,800	10
2001	FDD (USB)	¥2,800	5
2002	MO (USB) ドライブ	¥15,000	7
2101	CD-ROMドライブ	¥3,000	2
2102	CD-R/RWドライブ	¥4,000	2
2201	DVD-ROMドライブ	¥5,000	10
2202	DVD-R/RWドライブ	¥6,000	6
2203	DVD-Multiドライブ	¥8,000	20
2301	ブルーレイディスクドライブ	¥9,800	7
2401	ハードディスク (SATA)	¥10,800	10
2402	ハードディスク (USB)	¥28,000	0
2501	USBメモリ	¥3,000	30
2502	SDカード	¥4,000	10
2503	メモリスティック	¥3,000	15
2504	コンパクトフラッシュ	¥6,000	4
2601	SSD (128GB)	¥9,800	5
2602	SSD (256GB)	¥12,800	5
2700	PLC	¥9,800	1

表3 注文日

伝票番号	顧客番号	注文日
1	2008001	2019/04/03
2	2008004	2019/04/06
3	2008007	2019/04/08
4	2008010	2019/05/14
5	2008009	2019/05/18
6	2008005	2019/05/18
7	2008007	2019/05/21
8	2008003	2019/06/28
9	2008002	2019/06/28
10	2008006	2019/07/03
11	2008001	2019/07/05
12	2008004	2019/07/07
13	2008007	2019/07/07

表4 顧客

顧客番号	顧客名	住所
2008001	田中商事	福島県郡山市
2008002	佐藤工業	山形県米沢市
2008003	渡辺商会	岩手県盛岡市
2008004	石井工業	青森県弘前市
2008005	鈴木病院	宮城県仙台市
2008006	会田自動車	秋田県大館市
2008007	石井商事	福島県会津若松市
2008008	橋本自工	山形県山形市
2008009	沢田工業	秋田県秋田市
2008010	安部電気	福島県福島市
2008011	堺工務店	岡山県倉敷市

【4】 次の(1)~(5)の操作を行うSQL文を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 表名「名簿」のすべての権限をpasotaroに付与するSQL文
- (2) 表2「商品」から、DVDではじまる商品の商品番号と商品名を取り出すSQL文
- (3) 表4「顧客」の顧客番号2008007の顧客名を'石井建設商事'に更新するSQL文
- (4) 表2「商品」から、商品番号、商品名、単価、18%引価格を表示するSQL文
- (5) 表1「伝票」と表2「商品」から、注文日が2019/07/05の商品名と在庫を副問合せで取り出すSQL文

《解答群》

ア	REVOKE ALL ON 名簿 TO pasotaro;
イ	GRANT ALL ON 名簿 TO pasotaro;
ウ	SELECT 商品番号,商品名 FROM 商品 WHERE 商品名 LIKE 'DVD%';
エ	SELECT 商品番号,商品名 FROM 商品 WHERE 商品名 IN 'DVD%';
オ	UPDATE 顧客 SET 顧客名='石井建設商事' WHERE 顧客番号=2008007;
カ	UPDATE 顧客 FROM 顧客 WHERE 顧客名='石井建設商事' AND 顧客番号=2008007;
キ	SELECT 商品番号,商品名,単価,単価 * 0.82 AS 18%引価格 FROM 商品;
ク	SELECT 商品番号,商品名,単価,単価 * 0.18 AS 18%引価格 FROM 商品;
ケ	SELECT 商品名,在庫 FROM 伝票,商品 WHERE 伝票.商品番号=商品.商品番号 AND 伝票.伝票番号 IN (SELECT 伝票番号 FROM 注文日 WHERE 注文日=#2019/07/05#);
コ	SELECT 商品名,在庫 FROM 商品 WHERE 伝票.商品番号=商品.商品番号 AND 伝票.伝票番号 IN (SELECT 伝票番号 FROM 注文日 WHERE 注文日=2019/07/05);

【5】 次の(1)~(5)の操作を行うとき、出力される表を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT ID,伝票番号 FROM 伝票 WHERE 数量>5;
- (2) SELECT ID,伝票番号 FROM 伝票 WHERE 商品番号=1702;
- (3) SELECT 伝票.ID,伝票.伝票番号 FROM 伝票,商品  
WHERE 伝票.商品番号=商品.商品番号 AND 商品.商品名='CD-R/RWドライブ';
- (4) SELECT 伝票.ID,伝票.伝票番号 FROM 伝票,注文日  
WHERE 伝票.伝票番号=注文日.伝票番号  
AND 注文日 BETWEEN #2019/04/15# AND #2019/05/15#;
- (5) SELECT 伝票.ID,伝票.伝票番号 FROM 伝票,注文日,顧客  
WHERE 伝票.伝票番号=注文日.伝票番号 AND 注文日.顧客番号=顧客.顧客番号  
AND 顧客.顧客名='渡辺商会';

《解答群》

ア

ID	伝票番号
16	8

イ

ID	伝票番号
2	1

ウ

ID	伝票番号
8	4

エ

ID	伝票番号
8	4
9	4

オ

ID	伝票番号
10	5
11	5

カ

ID	伝票番号
8	4
17	9

キ

ID	伝票番号
14	7
15	7
17	9

ク

ID	伝票番号
4	2
13	7
21	10

ケ

ID	伝票番号
7	3
8	4
17	9

【6】 次の演算を行うとき、(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

表1「伝票」、表2「商品」から、伝票番号でグループ化し、伝票番号毎の合計金額を求め、降順で取り出すSQL文

```
SELECT 伝票.伝票番号,SUM( (a) *伝票.数量) (b) 合計金額
FROM 伝票,商品
WHERE 伝票.商品番号=商品.商品番号
(c) 伝票.伝票番号
(d) SUM( (a) *伝票.数量) (e) ;
```

《解答群》

ア. ASC	イ. AS	ウ. DESC	エ. IN
オ. ORDER BY	カ. GROUP BY	キ. GROUP	ク. HAVING
ケ. 伝票.伝票番号	コ. 商品.在庫	サ. 伝票.ID	シ. 商品.単価

【7】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) CPUがメモリからプログラム命令を読み込むこと
- (2) CPUが利用しようとする対象データがキャッシュメモリ内に存在する確率
- (3) CPUが実行結果をメインメモリに書き込むこと
- (4) 実行中の命令と依存性がないことを確認して他の命令を実行する手法
- (5) SDRAMを用いたメモリモジュール

《解答群》

ア. アウトオブオーダー	イ. Fetch	ウ. Execute	エ. DIMM
オ. パイプライン処理	カ. ヒット率	キ. Write Back	ク. VRAM

【8】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) OSの起動、各種ハードウェアの制御を行うプログラム
- (2) 1台のハードディスクをシステム用とデータ用に分割する
- (3) NTサーバ向けに開発されたファイル管理システム
- (4) ハードディスクの初期化
- (5) CPUの発熱を抑えるために利用する放熱装置

《解答群》

ア. フォーマット	イ. FAT32	ウ. デバイス	エ. CPUクーラ
オ. パーティションの設定	カ. NTFS	キ. BIOS	ク. ドライバ

【9】 バス幅64ビットでメモリクロックが100MHz、1クロックで2ビットプリフェッチされるDDR-SDRAMがある。デュアルチャンネルで使用した場合の、データ転送速度[GB/s]を求めなさい。ただし、1GB=1,000MBとする。

【10】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) デジタルカメラなどに使われる光の強弱を検知するセンサ
- (2) CDやDVDで採用している内周で早く外周でゆっくり回転させる方式
- (3) ハードディスク上の断片化されたデータを再配置し、連続化させること
- (4) 2台のハードディスクに同じデータを書き込んで信頼性を向上させる技術
- (5) 1本のケーブルで映像信号と音声信号を伝送する規格

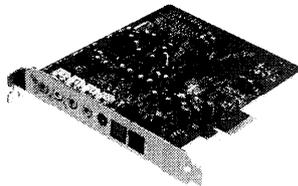
《解答群》

ア. CCD	イ. デフラグ	ウ. RAID - 0	エ. 角速度一定方式
オ. SSD	カ. HDMI	キ. RAID - 1	ク. 線速度一定方式

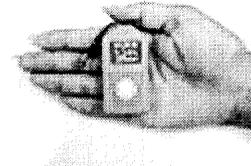
【11】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. HDMI	イ. グラフィックスカード	ウ. USB	エ. eSATA
オ. アナログRGB	カ. サウンドカード	キ. RFIDタグ	ク. UPS

【12】 次の仕様を持つハードディスク装置がある。この装置のデータ転送速度は何MB/sになるか計算しなさい。ただし、1kB=1000B, 1MB=1000kBとする。

記憶容量	1 TB
回転数	6000 rpm
1トラック当たりの記憶密度	250 セクタ/トラック
セクタ長	500 B/セクタ

【13】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 携帯電話やビデオカメラの録画に利用されているファイル形式はMPEG-1である。
- (2) MPEG-2のファイルは低画質のためインターネット上のみで利用される。
- (3) 転送レートを1.5Mbpsに規定されたMPEG-1のファイルはビデオCDで利用される。
- (4) MP3の音声ファイルはMPEG-1のオーディオ規格として開発されたものである。
- (5) WAVファイルは音楽CDの1/20程度まで圧縮された音声ファイルである。

【14】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 実物と同様に中身が詰まった立体として完全な形を表現したモデル
- (2) 立体の形状を直線や曲線を使い，線だけで表現したモデル
- (3) 立体を表面だけで表現したモデル
- (4) 物体の質感や陰影処理のこと
- (5) モデルの質感を出すための模様のこと

《解答群》

- |            |           |          |             |
|------------|-----------|----------|-------------|
| ア. テクスチャ   | イ. ホログラフィ | ウ. コーデック | エ. シミュレーション |
| オ. ワイヤフレーム | カ. サーフェス  | キ. ソリッド  | ク. シェーディング  |

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) IP網に電話回線を統合することで，通信コストを下げることができる。
- (2) 時分割多重方式は，周波数の帯域を分割し，1本の回線に複数の伝送路を設定する方式である。
- (3) 無線LANを使用するには，ESS-IDの設定が必要である。
- (4) IPv6には，DHCPサーバがなくともIPアドレスを自動的に設定する機能がある。
- (5) DNSサーバ，DHCPサーバ，Webサーバは，まとめて1台のコンピュータで構成したほうがよい。

【16】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) ネットワーク上でファイルサーバ機能を提供するシステム
- (2) 自分のコンピュータから相手ホストまでの経路や要する時間を表示するコマンド
- (3) IPアドレスとMACアドレスの変換を行うプロトコル
- (4) パケット転送中に発生したエラーを送信元に返送するプロトコル
- (5) メールサーバからメールを読み出すもので，メール全文をダウンロードするプロトコル

《解答群》

- |           |            |         |         |
|-----------|------------|---------|---------|
| ア. ICMP   | イ. ARP     | ウ. POP3 | エ. DHCP |
| オ. telnet | カ. tracert | キ. NAS  | ク. SMTP |

【17】 サブネットマスクを255.255.255.240とした場合，同一ネットワークに属さないIPアドレスを答えなさい。

《解答群》

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| ア. 192.168.10.1 | イ. 192.168.10.8  |
| ウ. 192.168.10.2 | エ. 192.168.10.12 |
| オ. 192.168.10.4 | カ. 192.168.10.32 |

【18】ある水力発電システムにおいて、発電が正常に行われた日数とダムのメンテナンスや渇水により発電できなかった日数を調査した。この水力発電システムの稼働率Pを計算しなさい。

ただし、平均故障間隔（発電が正常に行われた日数）＝ 3 2 9 日

平均修理時間（発電ができなかった日数）＝ 3 6 日

とし、四捨五入し小数第 2 位まで求めなさい。

【19】次の(1)～(5)の行為を行った場合、違反の可能性として最も関連性の高いものを解答群より選び記号で答えなさい。

- (1) 市販のDVDをコピーし、ファイル共有ソフトを利用して不特定多数の人に動画を配信した。
- (2) 不正に入手したIDとパスワードで、メールサーバに侵入した。
- (3) 許可なく知り合いを隠し撮りし、その写真と住所、氏名、電話番号をSNSにアップロードした。
- (4) あるインターネットサービスプロバイダの社員が、利用者の通信内容を覗き見ていた。
- (5) Wi-Fiアクセスポイントの送受信回路を違法改造し、通信距離を数倍に伸ばした。

《解答群》

ア. 特許法	イ. 電気通信事業法	ウ. 不正競争防止法	エ. 労働基準法
オ. 著作権法	カ. 電波法	キ. 不正アクセス禁止法	ク. 個人情報保護法

【20】次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 請負契約における労働者の指揮命令権は請負業者にあり、依頼主にはない。
- (2) 請負契約における労働者の賃金は依頼主が負担する。
- (3) 出向先で勤務する労働者の指揮命令権は基本的に出向先にある。
- (4) 出向先で勤務する労働者の賃金は基本的に出向先が負担する。
- (5) 派遣契約における労働者の賃金は派遣先が負担する。

受検番号	氏 名

## 第 37 回

### パソコン利用技術検定試験 実技問題

### 1 級 (データベース)

試験時間は30分です。

次のシステムに関する記述を読み、設問1～5のSQL文を完成させ実行しなさい。

～ システムの説明 ～

K工業高校では、生徒名簿の管理にデータベースシステムを使いSQLで操作することとした。情報処理部に所属するI先生は必要データを調べ、表1～表3のような項目のテーブル構造にまとめデータを入力した。

表1「名簿」

学籍番号	氏名	よみ	出身中	性別
------	----	----	-----	----

表2「所属」

番号	委員会	部活動
----	-----	-----

表3「保健」

学番	身長	体重
----	----	----

問 1 表1「名簿」と表3「保健」を結びつけるキー項目を、それぞれ答えなさい。

表名	項目名
表 1 「名簿」	解答 1
表 3 「保健」	解答 2

ZenSQLへは、>解答 1,解答 2  
の形式で入力し、SQL実行ボタンを  
押し、答案登録すること。  
<例> >ID,番号

問 2 「名簿」のすべての項目を学籍番号で降順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
ORDER BY
```

問 3 身長が170cm以上の学籍番号,氏名,身長,体重を表示するSQL文を作成しなさい。ただし,身長が高い順に表示させなさい。

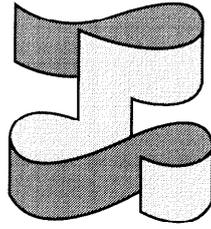
```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
ORDER BY
```

問 4 北海中出身の男子生徒で,学籍番号,氏名,委員会,身長を表示するSQL文を作成しなさい。ただし,学籍番号で昇順に表示させなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
ORDER BY
```

問 5 各部活動に所属している生徒の人数を表示するSQL文を作成しなさい。ただし,表示項目は,部活動,人数とし,人数の多い順で表示させなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
GROUP BY  
  
ORDER BY
```



## 第 37 回

### パソコン利用技術検定試験 筆記問題

### 2 級 (表計算)

### 問題・解答用紙

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 入力の対象のセルのこと
- (2) ワークシートの横方向のこと
- (3) ワークシートの縦方向のこと
- (4) ワークシートの構成しているマス目
- (5) ワークシート上の各セルの場所を特定するために使われる固有の記号

《解答群》

ア. 複写	イ. ポインタ	ウ. セル番地	エ. データベース	オ. ワークシート
カ. 行	キ. 列	ク. セル	ケ. キー	コ. カレントセル

【2】 次の表は、7月第一週～第二週にかけての出勤簿である。処理条件にしたがって、各設問に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	<b>7月第一週～第二週までの出勤簿</b>							
2								
3	日	曜日	就業時刻		就業時間	時給	賃金	
4			開始時刻	終了時刻				
5	1	日	13	19	6	750	4,500	
6	2	月	17	21	4	750	3,000	
7	3	火	12	17	5	750	3,750	
8	4	水	12	17	5	750	3,750	
9	5	木	9	13	4	750	3,000	
10	6	金	9	13	4	750	3,000	
11	7	土	12	17	(a)	750	3,750	
12	8	日	17	21	4	750	(b)	
13	9	月	17	21	4	750	3,000	
14	10	火	12	17	5	750	3,750	
15	11	水	9	13	4	750	3,000	
16	12	木	9	13	4	750	3,000	
17	13	金	12	17	5	750	3,750	
18	14	土	9	12	3	750	2,250	
19	平均就業時間				(c)	給与		(d)
20	最長就業時間				(e)			
21								

- (1) E列の「就業時間」は、「終了時刻」から「開始時刻」をひいたものである。□(a)に設定する計算式を答えなさい。
- (2) G列の「賃金」は、「就業時間」と「時給」をかけたものである。□(b)に設定する計算式を答えなさい。
- (3) 19行目の「平均就業時間」は、「就業時間」の平均である。□(c)に設定する式を、関数を用いて答えなさい。
- (4) 19行目の「給与」は、賃金の合計である。□(d)に設定する式を、関数を用いて答えなさい。
- (5) 20行目の「最長就業時間」は、就業時間が最も長い時間である。□(e)に設定する式を、関数を用いて答えなさい。

【3】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) すべてを選択
- (2) ファイルを上書き保存
- (3) アクティブ ファイルを閉じる
- (4) タスクマネージャの起動
- (5) 操作などのキャンセル

《解答群》

ア. <b>Alt</b> + <b>Tab</b>	イ. <b>ESC</b>	ウ. <b>Tab</b>	エ. <b>Ctrl</b> + <b>Z</b>
オ. <b>Ctrl</b> + <b>W</b>	カ. <b>Ctrl</b> + <b>S</b>	キ. <b>Ctrl</b> + <b>Alt</b> + <b>Delete</b>	ク. <b>Ctrl</b> + <b>A</b>

【4】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) mp3
- (2) png
- (3) zip
- (4) mp4
- (5) xlsx

《解答群》

ア. 文書などの圧縮ファイル
イ. MPEG形式の音声ファイル
ウ. 表計算ソフトのデータファイル
エ. Webページなどで利用される画像ファイル
オ. MPEG形式の高圧縮動画ファイル

【5】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを下図より選び、記号で答えなさい。

- (1) 新しいユーザアカウントを追加
- (2) インターネット接続設定
- (3) コンピュータ上のプログラムの削除や変更
- (4) オーディオデバイスの設定
- (5) コンピュータの基本的な情報を表示

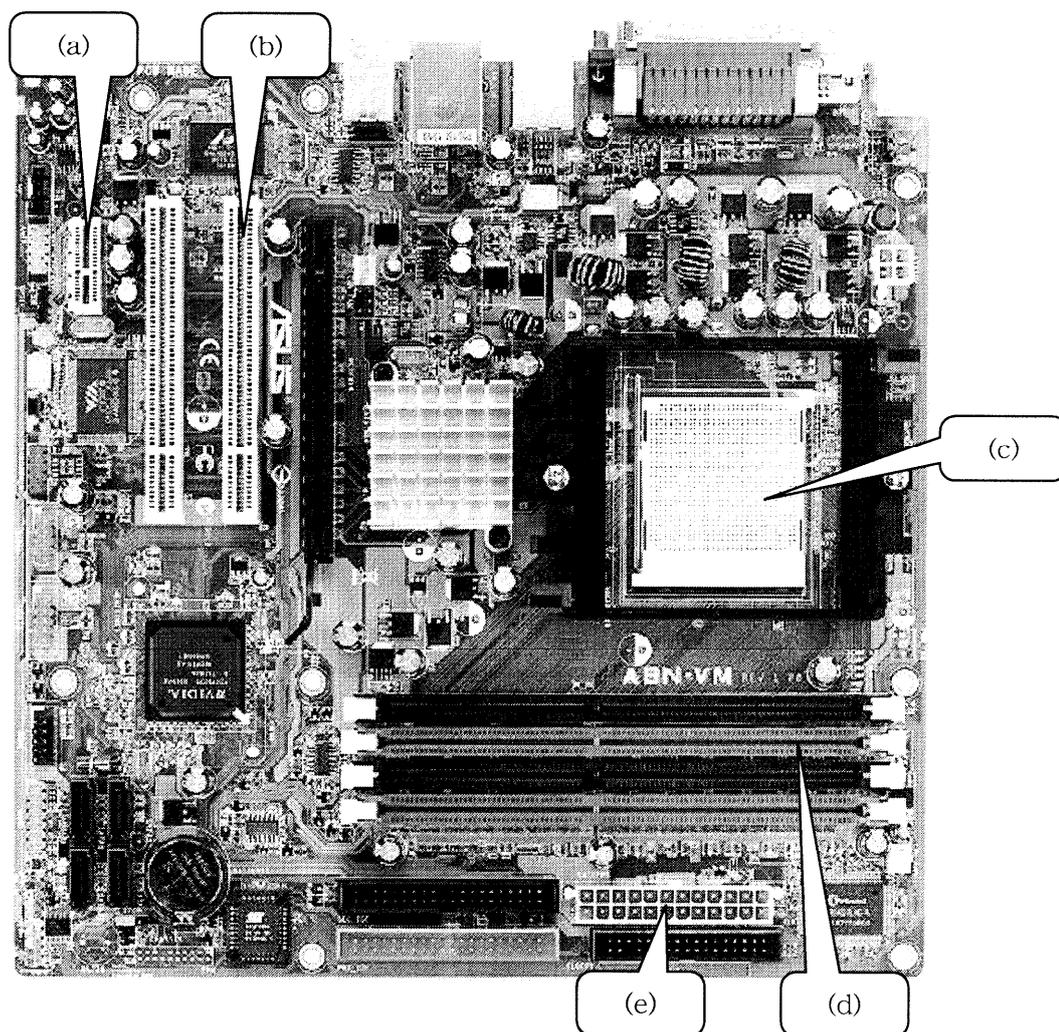
The image shows a screenshot of the Windows Settings application. Arrows from labels (ア) through (ク) point to various settings options:

- (ア) points to **インターネット オプション** (Internet options).
- (イ) points to **デバイス マネージャー** (Device Manager).
- (ウ) points to **ユーザー アカウント** (User accounts).
- (エ) points to **管理ツール** (Administrative Tools).
- (オ) points to **サウンド** (Sound).
- (カ) points to **システム** (System).
- (キ) points to **プログラムの機能** (Program features).
- (ク) points to **地域** (Region).

【6】次の(1)~(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) キャッシュメモリは，主記憶装置から読み出したデータを保持することで，データ転送の高速化を図っている。
- (2) 動画編集を行うパソコンは，1GB程度のメインメモリがあれば充分である。
- (3) 3DCADソフトで快適に作業するために，3Dグラフィックスカードを追加した。
- (4) ハードウェアは，メーカーや機種の違いにより動作が不安定になることがあるので，相性のよいハードウェアを選択する必要がある。
- (5) シリアルインタフェースよりも物理的な信号線の数が多いパラレルインタフェースの方が長距離，高速データ転送に向いている。

【7】次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



《解答群》

ア. PCI Express x1  
オ. PCI Express x16

イ. PCI  
カ. ATX 24ピン電源

ウ. E-IDE  
キ. SATA

エ. DIMM  
ク. CPU

【8】次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

メモリは大きく分けると書き換え可能な (a) と書き換えできない (b) に分けられる。前者は電源を供給しないとデータが消えてしまう (c) 性のメモリで、後者は電源を供給し続けなくてもデータが保持される (d) 性のメモリである。(a) には、リフレッシュが必要な (e) がある。

《解答群》

ア. 揮発	イ. ROM	ウ. DVD-RAM	エ. SRAM
オ. 不揮発	カ. CD-ROM	キ. RAM	ク. DRAM

【9】次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



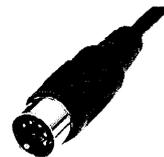
(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. LAN	イ. E-IDE	ウ. Thunderbolt	エ. RS-232C
オ. HDMI	カ. MIDI	キ. IEEE1394	ク. USB

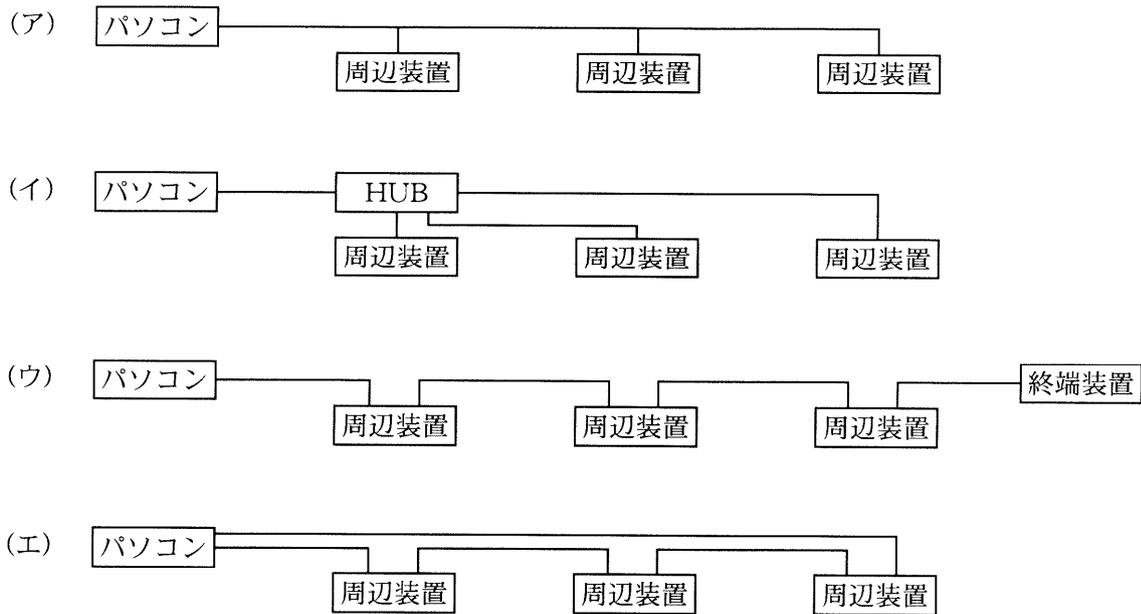
【10】次の(1)~(5)にもっとも関連する語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ノートパソコンに標準で搭載されている無線LANの規格
- (2) 2.45GHz帯の電波を利用して周辺機器と1対1で通信を行う規格
- (3) 音源をコントロールするインターフェースで、音程・強弱・音色等のデータを送受信する規格
- (4) 内蔵HDDや光学ドライブの接続に利用される規格
- (5) Wi-Fi Allianceが策定した無線通信によるディスプレイ表示規格で、タブレット等の画面をそのままTV等に表示することができる。

《解答群》

ア. Bluetooth	イ. MIDI	ウ. SATA	エ. USB
オ. Miracast	カ. IEEE1394	キ. IEEE802.11	ク. DisplayPort

【11】 USBを用いた周辺装置の接続法として正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。



【12】 次の(a)~(e)にあてはまるものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 元のデータに完全に復元できる圧縮のことを (a) といい、元のデータに完全に復元できない圧縮のことを (b) という。
- (2) アナログの音声は、A/D変換器により (c) → (d) → (e) の順によりデジタル化される。

《解答群》

ア. 符号化	イ. 量子化	ウ. 標本化	エ. 可逆圧縮
オ. プロGRESSIVE	カ. コンテンツ	キ. PCM	ク. 非可逆圧縮

【13】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 白に近い色ほど明度は低く、黒に近い色ほど明度が高い。
- (2) 白色、灰色、黒色は彩度が低い。
- (3) 色の違いを色相という。
- (4) ASCII文字コードは、1バイトのコード体系である。
- (5) Unicodeはすべての文字を1バイトで表すコード体系である。

【14】 横4800ドット×縦2400ドットの画像データを600dpiのプリンタで印刷した場合、横のサイズは何cmになるか、小数点第2位まで答えなさい。ただし、1インチは2.54cmとする。

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

<条 件>

- ①同一ネットワーク上に、コンピュータⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳが接続されている。
- ②コンピュータⅠのプリンタはユーザCに共有設定がされている。
- ③コンピュータⅢのHDDには、“VTR001”というフォルダがありユーザBに共有設定がされている。
- ④ローカルコンピュータのリソースは、そのコンピュータにログインしたすべてのユーザが利用できる。

- (1) ユーザAがコンピュータⅠにログインし、コンピュータⅣのプリンタに写真を印刷した。
- (2) ユーザAがコンピュータⅠにログインし、コンピュータⅠの文書ファイルを編集した。
- (3) ユーザBがコンピュータⅡにログインし、コンピュータⅠのプリンタに写真を印刷した。
- (4) ユーザCがコンピュータⅢにログインし、“VTR001”のフォルダのビデオファイルを読み込んだ。
- (5) ユーザCがコンピュータⅣにログインし、“VTR001”のフォルダのビデオファイルを読み込んだ。

【16】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 光ファイバを使用した通信回線
- (2) モバイル通信可能な端末をアクセスポイントとして利用できる機能
- (3) あらゆるモノがインターネットに接続されること
- (4) ネットワークを通じてアクセス可能なHDD
- (5) アナログ回線を利用してインターネットに接続

《解答群》

ア. IoT	イ. LTE	ウ. FTTH	エ. ADSL
オ. Bluetooth	カ. IrDA	キ. NAS	ク. テザリング

【17】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 公開鍵暗号化方式では、秘密鍵で暗号化されたデータは  で復号化する。
- (2) 快適な環境を創造することを  といい、壁の色は  のほうが望ましい。
- (3) 消費電力350Wのパソコンを4台、消費電力30Wのインクジェットプリンタを1台設置し、すべての機器を同時に使うためには、最低限でも電流容量が  必要である。
- (4) 消費電力100Wのパソコンを15台、消費電力800Wのレーザプリンタを1台設置し、すべての機器を同時に使うためには、最低限でも電流容量が  必要である。

《解答群》

ア. ピンク	イ. アメニティ	ウ. 30A	エ. アイボリー
オ. 共通鍵	カ. 20A	キ. 15A	ク. 公開鍵

【18】下記の規定を読み、次の(1)～(5)の文章で、適切な行為には○、不適切な行為には×を解答欄に記入しなさい。

## 〇〇社システム運用のセキュリティポリシー

### 第1条 (目的)

この規定は、〇〇社システム運用・管理に必要な事項を定めることを目的とする。

### 第2条 (システムの概要)

システムはネットワークで接続され、会社経営上必要な人事管理データベースシステム、通常の営業に必要な業務データベースシステム、および、直接顧客からもWebを通じて商品を確認・注文できる通販Webサイトから成り立っており、専従のシステム管理者によって管理される。社内で使用されるパソコンは、P2Pソフトウェアや通信トンネルソフトウェア等の危険を伴うソフトウェアについてインストールを禁止するとともに、システム管理者によってのみアプリケーションのインストールを行う。

### 第3条 (システム管理の概要)

システムは、サーバコンピュータ室にすべて設置されており、システム管理者は毎週日曜日22:00よりすべてのデータのバックアップを行う。また、必要と思われる場合には、課長の許可を得て適宜バックアップを行う。なお、災害や停電が予想される際には、システム管理者の判断のもと自家発電装置を作動させ、直ちにすべてのデータのバックアップを行い△△支社にバックアップしたメディアを輸送し、本社システムの停止時に備える。

### 第4条 (人事データベースシステムの利用と管理)

人事データベースシステムは、所属部署や給与など人事データが納められているため、課長職以上および人事課社員だけがアクセス可能で、データの更新を行う。その他の者は、アクセスができない設定とする。例外としてシステム管理者はアクセスが可能であるが、システムの管理のみを行い、データの更新を行わない。これらのデータにアクセスを許可された者は、内容を決して漏洩してはならない。

### 第5条 (業務データベースシステムの利用と管理)

業務データベースシステムは、販売業務、在庫管理を行うシステムで、社員全員がアクセス可能でデータの更新ができる。値段や在庫などのデータを更新した場合は、自動で通販Webサイトに反映される。また、システム管理者は、システムの管理およびデータの更新を行う。

### 第6条 (通販Webサイトの利用と管理)

通販Webサイトは、インターネット上から不特定多数の登録ユーザが利用できる。外部用ネットワークに属し、社内LANとはルータの機能によって分けられている。インターネットと外部用ネットワークの間にファイアウォールを設置し、許可されないデータのやりとりができないようにする。営業課社員は、通販Webサイトの管理画面にアクセスし、注文に応じて商品発送処理を行う。また、システム管理者は、システム管理およびデータの更新を行う。

- (1) 当社の通販Webサイトを登録ユーザの「徳田信長」さんが閲覧し、欲しい商品を注文した。
- (2) 営業課のAさんはユーザとのリサーチ業務で、P2Pソフトを使うと非常に便利なので、自分が社内で利用しているパソコンにインストールして使っている。
- (3) 営業課のAさんが、注文された商品を発送し在庫数の変更があったので自分自身で業務データベースの在庫データを更新した。
- (4) 人事課のBさんは、ITに詳しくほかの社員からも人望があるので、人事課社員のパソコンを使って業務データベースの更新をしている。
- (5) 天気予報では、超大型の台風が明日の月曜日に上陸予定なので、課長の許可を得ずシステム管理者が本日の業務終了時間後に直ちにバックアップを行い、△△支社にバックアップしたメディアを輸送した。

受検番号	氏 名

## 第 37 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算)

次の条件で、表計算ソフトを活用して表とグラフを作成しなさい。

### 条 件

1. 試験時間は30分です。終了後、監督の指示に従い、A4用紙横向き1枚に印刷しなさい。
2. 受検番号はA1に入力しなさい。
3. 表やグラフの体裁は下図を参考に作成しなさい。
4. 以下の表とグラフは、「札幌・東京の月別降水量」を表したものである。  
 ※印の部分は以下の指示に従い、適切な計算式で埋め表を完成させなさい。  
 (出典 総務省統計局 各種データ・資料(気象庁)より一部抜粋引用)
  - ア. 19行目の「最大降水量」は、年間の最大降水量の値を表示すること。
  - イ. 20行目の「最小降水量」は、年間の最小降水量の値を表示すること。
  - ウ. 21行目の「年間平均降水量」は、年間の降水量の平均値を小数点第2位まで表示すること。
  - エ. 表の文字列は中央揃え、数値は右寄せで表示すること。
5. グラフは、札幌、東京の降水量を月ごとに、棒グラフで表示させなさい。
  - ア. グラフの降水量の軸は、最大値を300mmとし、軸ラベル、軸の補助線を表示させなさい。
  - イ. グラフの外枠線を表示させなさい。
  - ウ. グラフの大きさ、色、線種は任意とする。
6. 入力内容

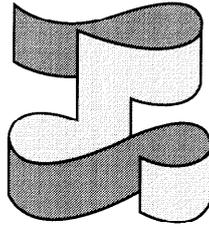
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	(受検番号)										
2	札幌・東京の月別降水量										
3	(下記の数値は昭和56年～平成22年の月別の降水量の平均値である)										
4											
5	[mm]										
6		月	札幌	東京							
7		1月	114	52							
8		2月	94	56							
9		3月	78	118							
10		4月	57	125							
11		5月	53	138							
12		6月	47	168							
13		7月	81	154							
14		8月	124	168							
15		9月	135	210							
16		10月	109	198							
17		11月	104	93							
18		12月	112	51							
19		最大降水量	※	※							
20		最小降水量	※	※							
21		年間平均降水量	※	※							
22											

札幌・東京の月別降水量

降水量 [mm]

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

□札幌 ■東京



## 第 37 回

# パソコン利用技術検定試験 筆記問題

## 3級 (ワープロ)

### 問題・解答用紙

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名、受検番号、氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(1)~(5)に最も関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 日本語の入力・変換・確定を行うシステム
- (2) 文字を行の中心に配置
- (3) ふりがなの入力
- (4) 文字の種類を変更
- (5) 文書のページ番号を設定

《解答群》

ア. タスクバー	イ. ルビ	ウ. ツールバー	エ. タイトルバー
オ. センタリング	カ. ヘッダとフッタ	キ. フォント	ク. IME

【2】 次の(a)~(e)に関連する操作を解答群より選び、記号で答えなさい。

令和〇年×月△日

1年生の皆さんへ (a)

(b) 体育科ゴルフ担当

### 夏休みゴルフ教室の開催について

(c) 〇月×日(土)の朝9時より、下記のゴルフガーデンにおいて体育科主催のゴルフ教室を開催します。参加を希望する生徒は、申し込み用紙に必要事項を記入し、体育科に提出してください。

(d)

(e) 

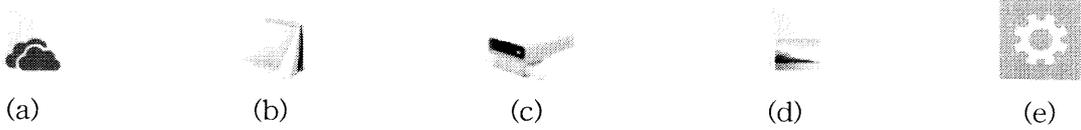
《解答群》

ア. 右寄せ	イ. 中央揃え	ウ. 左寄せ
エ. 網掛け	オ. オブジェクト挿入	カ. 斜体
キ. アンダーライン	ク. 上付き	ケ. 下付き

【3】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

	表示文字	ローマ字入力
(1)	キョウシュウ	KYOSHUU
(2)	マニキュア	MANIKYUA
(3)	フューチャー	FUTURE
(4)	フィンテック	FINTEKKU
(5)	ファイル	FULAIRU

【4】次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



《解答群》

ア. 光学ドライブ	イ. 画像フォルダ	ウ. コントロールパネル	エ. メモ帳
オ. クラウドストレージ	カ. ごみ箱	キ. ネットワークドライブ	ク. 設定

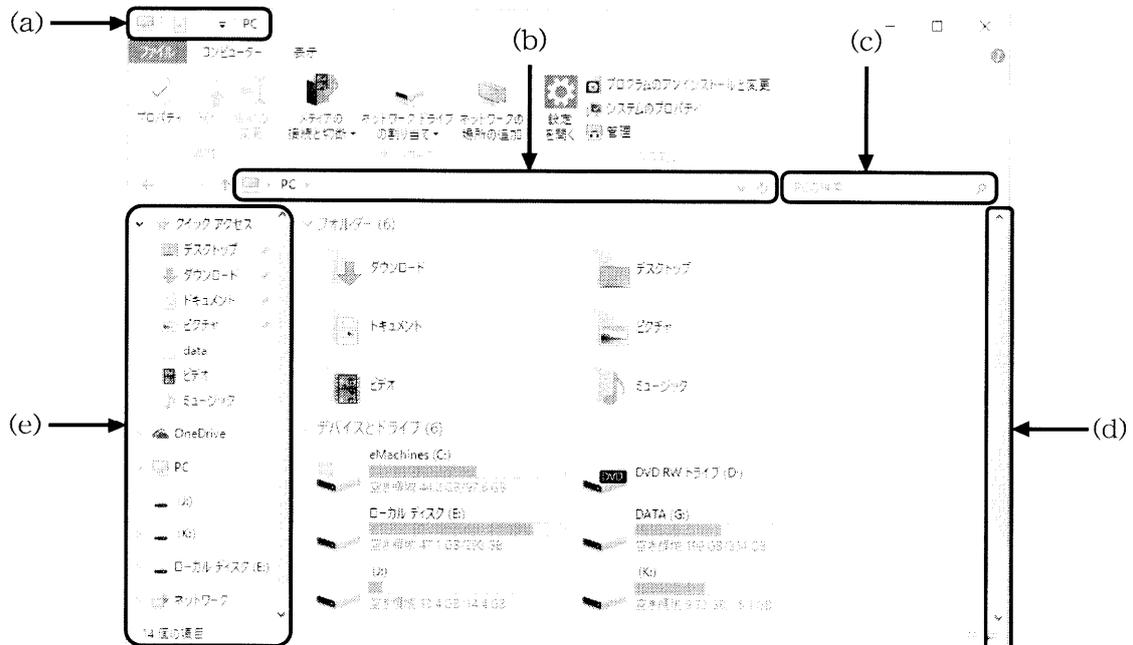
【5】次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) マウスを使って視覚的にコンピュータを操作するユーザインタフェース
- (2) パソコンを節電状態にして待機
- (3) Windows10やLinuxなどの基本ソフトウェア
- (4) 画面に触れたまま長押しする操作
- (5) ワードプロソフトや表計算ソフト

《解答群》

ア. アプリケーション	イ. スリープ	ウ. GUI	エ. シャットダウン
オ. ホールド	カ. OS	キ. ダブルクリック	ク. フリック

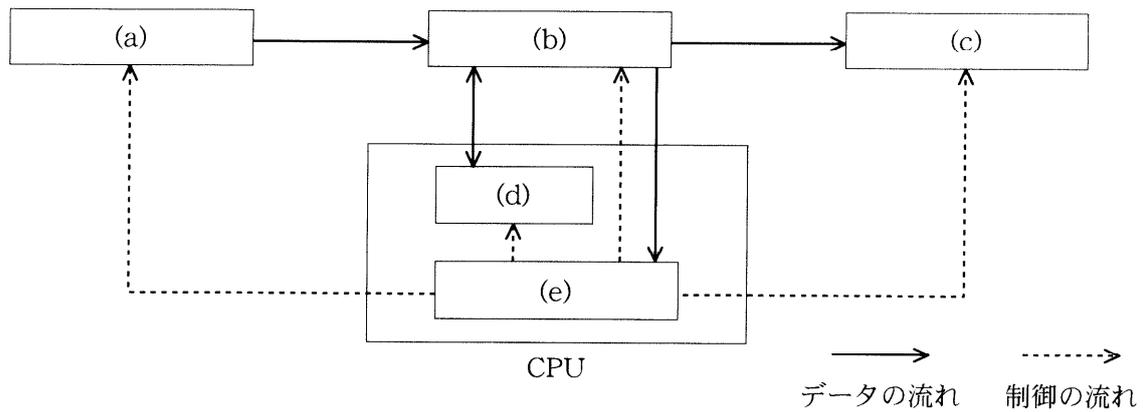
【6】次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



《解答群》

ア. アドレスバー	イ. クイックアクセスツールバー	ウ. タイトルバー
エ. スクロールバー	オ. ナビゲーションウィンドウ	カ. 検索ボックス

【7】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



《解答群》

ア. 制御装置	イ. 通信装置	ウ. 受信装置	エ. 入力装置
オ. 演算装置	カ. 電源装置	キ. 主記憶装置	ク. 出力装置

【8】 次の(1)~(5)と同じ値を解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 1KiB
- (2) 1MiB
- (3) 100ms
- (4) 100 $\mu$ s
- (5) 10Mbps

《解答群》

ア. $1 \times 10^3$ バイト	イ. $2^{10}$ バイト	ウ. $1 \times 10^4$ 秒	エ. $10 \times 10^6$ ビット/秒
オ. $1 \times 10^6$ バイト	カ. $2^{20}$ バイト	キ. 0.1秒	ク. $10 \times 10^9$ ビット/秒

【9】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) ソフトウェア開発支援ツールなどが含まれるシステムソフトウェア
- (2) 行と列に数値データを入力し，合計計算などの関数計算やグラフ化も行えるソフトウェア
- (3) 様々なデータを一元的に取り扱い，データの整理や更新などを容易にするソフトウェア
- (4) インターネットから，アプリケーションの所在を意識せずに利用できるサービス
- (5) 文書の作成，編集を得意とするソフトウェア

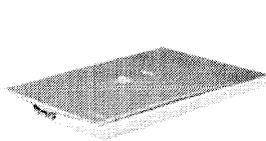
《解答群》

ア. データベースソフト	イ. ワードプロソフト	ウ. ミドルウェア	エ. OS
オ. グラフィックソフト	カ. プレゼンテーションソフト	キ. クラウドサービス	ク. 表計算ソフト

【10】 次の(1)~(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) マークシートを光学的に読み取る装置はOMRである。
- (2) ソフトウェアの配布などに使われる読み出し専用メディアはMOである。
- (3) 複写機と同じ原理を用い，高速で印刷できるプリンタはインクジェットプリンタである。
- (4) ハードディスクドライブと同じように扱うことができるフラッシュメモリを用いたドライブ装置はSSDである。
- (5) DVDよりも記録面を高密度化し，高画質な動画を録画できるメディアはBDである。

【11】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

- |   |
|---|
| ア. USBポートを分岐してポートを増やすことができる装置<br>イ. 磁気記憶方式に光学技術を併用した書き換え可能な記憶装置<br>ウ. スキャン動作によって写真やイラストなどの原稿をデジタルデータに変換する装置<br>エ. 画面上のポインタを移動させたり，アイコンを選択するときを使う入力装置<br>オ. インクをノズルから吹き付けて紙に印刷する装置 |
|---|

【12】 次の(1)~(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) USB接続のHDDは，ホットプラグに対応している。
- (2) USBはHUBを介して128台のUSB機器を接続可能である。
- (3) 表裏を気にせず差し込むことができるUSBは，Type-Aである。
- (4) スマートフォンやタブレットなどで利用されているUSBに，Micro USB Type-Bがある。
- (5) 家電向けに開発されたデジタル映像・音声入出力インタフェースはHDMIである。

【13】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 楽器や音源をコントロールするインタフェース
- (2) 動画を取り込むために利用するインタフェース
- (3) 風景や人物を撮影し，記録する機器
- (4) パソコンの音量を調整する機能
- (5) 簡易的に小さな一覧で表示される機能

《解答群》

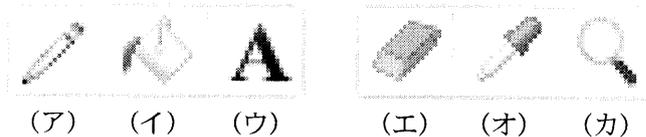
- |                |            |         |             |
|----------------|------------|---------|-------------|
| ア. サムネイル       | イ. スライドショー | ウ. NAS  | エ. RS-232C  |
| オ. ボリュームコントロール | カ. デジタルカメラ | キ. MIDI | ク. IEEE1394 |

【14】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 映像や音声などを統合したデータのことをコンテンツという。
- (2) マルチメディアで作成されたデータは，インタラクティブに端末から利用することが容易である。
- (3) アナログの音楽や音声を録音するには，マイクが利用できる。
- (4) ペイントは，写真を扱うことができない。
- (5) パソコンのライン入力端子は，外部モニタに接続して利用する。

【15】 次の(1)～(5)にあてはまるものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 画像の一部を拡大または縮小する。
- (2) キャンバスに線を使って描画する。
- (3) キャンバスにテキストを挿入する。
- (4) キャンバスの領域を描画色または背景色で塗り潰す。
- (5) キャンバスから描画色または背景色を取り出す。



【16】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) LANは，限られた範囲で利用するネットワークのことである。
- (2) LANでは，共有のネットワークプリンタを利用できない。
- (3) インターネットは，世界規模に拡大されたネットワークである。
- (4) 無線でネットワークを構成する場合，アクセスポイントを必要としない。
- (5) 離れた支社同士を専用線等を利用して接続するネットワークをWANという。

【17】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) インターネット接続で利用するプロトコル
- (2) インターネット接続を行う会社
- (3) 携帯電話回線からインターネットに接続
- (4) Webページのアドレス
- (5) 電子メールで，受取人以外の受信者の表示をしないで複数の相手に送信

《解答群》

ア. URL	イ. CC	ウ. BCC	エ. プロバイダ
オ. GUI	カ. TCP/IP	キ. 光接続	ク. モバイル接続

【18】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) アプリや音楽には  (a) があり、勝手に複製したり販売したりしてはならない。
- (2) パスワードは英字の大文字・  (b) や  (c) ，記号を織り交ぜ、8文字以上の推測できないものがよい。
- (3) 自分の  (d) などをWebで公開することは、プライバシーを考えるとあまり行うべきではない。また、承諾もなく他人の氏名や電話番号などを公開することは  (e) 違反である。

《解答群》

ア. 数字	イ. 顔文字	ウ. 好きな色	エ. 電話番号
オ. 言論の自由	カ. 小文字	キ. 著作権	ク. 個人情報保護法

【19】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 未成年のスマートフォン利用では、有害Webサイトを見られないように、  (a) ソフトを導入することが望ましい。無用な広告を  (b) するとウイルス感染のリスクを下げることができる。
- (2) インターネットからダウンロードしたファイルには、ウイルスが潜んでいる場合もあるため、  (c) ソフトを導入しセキュリティを守る。また、侵入を防ぐためにも、パソコンなどはアップデートを必ず行い、  (d) をふさぐ。
- (3) 他人のユーザのID、パスワードを勝手に使ってアクセスすることを  (e) という。

《解答群》

ア. セキュリティホール	イ. フィルタリング	ウ. ウィルス対策	エ. なりすまし
オ. スパイウェア	カ. 広告ブロック	キ. ワクチン	

【20】 次の(1)～(5)で適切な行為には○、不適切な行為には×を記入しなさい。

- (1) 家でスマートフォンを使ってWeb閲覧をしていたところ、「ウイルスに侵されています。すぐにこのボタンをクリック」とメッセージが出たので、タップしてたどり着いたWebサイトで承諾のボタンを押した。
- (2) 友達のSNSのIDとパスワードを知っていたので、勝手に使わせてもらって書き込みしている。
- (3) 家庭用パソコンやスマートフォン・タブレットに合計3台までインストールして良いオフィスソフトを1本購入したので、会社のパソコン3台とタブレット3台にインストールし、最大3台まで時間が重ならないように使用している。
- (4) ダウンロードで音楽ファイルを購入したが、破損に備えてSDカードにバックアップ操作を行った。
- (5) 家族旅行に行った時、富士山を背景に家族全員の集合写真を撮りたかったので、近くの観光客に撮影をお願いして、自分のデジタルカメラを渡して撮影してもらった。

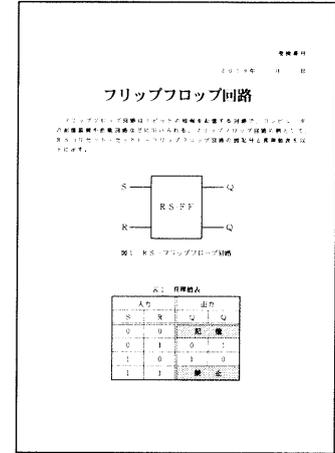
受検番号	氏 名

## 第 37 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ)

次の条件で、ワープロソフトを活用して文書を作成しなさい。

**条 件**

1. 試験時間は30分です。終了後、監督の指示に従い印刷しなさい。
2. 初期設定
  - (1) 用紙 A4縦1枚
  - (2) 余白 上30mm 下30mm 左25mm 右20mm
  - (3) 文字 明朝体 10.5ポイント(指定以外)
  - (4) 書式 横書き 文字数34 行数38



イメージ図

3. 入力内容

項 目	入力データ	書 式																								
(1) 受検番号 検定年月日	受検番号 検定年月日	(1行目)右寄せ 全角 (3行目)右寄せ 数字は全角, 西暦(2019年)を使用																								
(2) タイトル	フリップフロップ回路	(5行目)中央揃え 文字サイズ28ポイント, 太字																								
(3) 入力文字	フリップフロップ回路は1ビットの情報を記憶する回路で, コンピュータの記憶装置や計数回路などに用いられる。フリップフロップ回路の例として, RS(リセット・セット)フリップフロップ回路の図記号と真理値表を以下に示す。	(7行目以降) 書き出し・段落はじめは全角1文字分を空白 英数字・記号は全角																								
(4) 図	<p style="text-align: center;">図1 RS-フリップフロップ回路</p>	図は中央に配置 図番号とタイトルを図の下中央に明記 図中の文字のフォントやサイズは任意 文字の入力は図に従う 英数字・記号は半角・全角任意 線の太さは任意																								
(5) 表	<p style="text-align: center;">表1 真理値表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">入力</th> <th colspan="2">出力</th> </tr> <tr> <th>S</th> <th>R</th> <th>Q</th> <th><math>\bar{Q}</math></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td style="background-color: #cccccc;">記</td> <td style="background-color: #cccccc;">憶</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td style="background-color: #cccccc;">禁</td> <td style="background-color: #cccccc;">止</td> </tr> </tbody> </table>	入力		出力		S	R	Q	$\bar{Q}$	0	0	記	憶	0	1	0	1	1	0	1	0	1	1	禁	止	表は中央に配置 表番号とタイトルを表の上中央に明記 表中の文字の位置は中央(上下左右) フォントサイズは任意 表のサイズは任意 線種の区別は入力内容に従う 英数字は半角・全角任意 セルの塗りつぶしの色は任意
入力		出力																								
S	R	Q	$\bar{Q}$																							
0	0	記	憶																							
0	1	0	1																							
1	0	1	0																							
1	1	禁	止																							

全国工業高等学校長協会

第 37 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答

【1】 各 1 点

(a)	エ	(b)	ウ	(c)	ク	(d)	オ	(e)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(a)	ク	(b)	カ	(c)	キ	(d)	オ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 5 点

12.5 MB/s
-----------

【3】 各 1 点

(a)	科目名	(b)	2
(c)	1	(d)	数学A
(e)	2		

【13】 各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(1)	イ	(2)	ウ	(3)	オ	(4)	キ	(5)	ケ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	キ	(2)	イ	(3)	カ	(4)	エ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	キ	(2)	カ	(3)	イ	(4)	ア	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(a)	シ	(b)	イ	(c)	カ	(d)	オ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 5 点

カ
---

【7】 各 1 点

(1)	イ	(2)	カ	(3)	キ	(4)	ア	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 5 点

0.90
------

【8】 各 1 点

(1)	キ	(2)	オ	(3)	カ	(4)	ア	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】 各 1 点

(1)	オ	(2)	キ	(3)	ク	(4)	イ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 5 点

3.2 GB/s
----------

【20】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】 各 1 点

(1)	ア	(2)	ク	(3)	イ	(4)	キ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学校名	受検番号	氏名

得点
/100

問1 両方できて10点

表名	項目名
表 1 「名簿」	学籍番号
表 3 「保健」	学番

印刷<答案>の正解

>学籍番号, 学番

問2 20点

```
SELECT *  
FROM 名簿  
ORDER BY 学籍番号 DESC;
```

問3 20点

```
SELECT 名簿.学籍番号, 名簿.氏名, 保健.身長, 保健.体重  
FROM 名簿, 保健  
WHERE 名簿.学籍番号 = 保健.学番 and 保健.身長 >= 170  
ORDER BY 保健.身長 DESC;
```

問4 25点

```
SELECT 名簿.学籍番号, 名簿.氏名, 所属.委員会, 保健.身長  
FROM 名簿, 所属, 保健  
WHERE 名簿.学籍番号 = 所属.番号 and 名簿.学籍番号 = 保健.学番  
and 名簿.出身中='北海中' and 名簿.性別='男'  
ORDER BY 名簿.学籍番号 ASC;
```

※ASCは省略可

問5 25点

```
SELECT 部活動, count(番号) as 人数  
FROM 所属  
GROUP BY 部活動  
ORDER BY count(番号) DESC;
```

第 37 回(2019前)パソ検 1 級実技

《テーブル》

表 1 「名簿」

学籍番号	氏名	よみ	出身中	性別
2019101	上田 久実	うえだ くみ	東北中	女
2019102	大内 弘子	おおうち ひろこ	関西中	女
2019103	嶋原 恵	しぎはら めぐみ	関東中	女
2019104	西内 綾	にしうち あや	北海中	女
2019105	上原 真	うえはら まこと	東北中	男
2019106	大野 秀行	おおの ひでゆき	関西中	男
2019107	加藤 政利	かとう まさとし	南部中	男
2019108	近藤 聡	こんどう さとし	北海中	男
2019109	斎藤 翔太	さいとう しょうた	南部中	男
2019110	渡部 政利	わたなべ まさとし	北海中	男
2019201	相葉 昭子	あいば しょうこ	北海中	女
2019202	太田 美保	おおた みほ	東北中	女
2019203	木村 尚子	きむら なおこ	関東中	女
2019204	佐久間 久美	さくま くみ	南部中	女
2019205	渡辺 香織	わたなべ かおり	南部中	女
2019206	大久保 直道	おおくぼ なおみち	関西中	男
2019207	加藤 雅哉	かとう まさや	関東中	男
2019208	斉藤 武	さいとう たけし	北海中	男
2019209	武田 信人	たけだ のぶひと	東北中	男
2019210	渡辺 猛	わたなべ たけし	関西中	男

表 2 「所属」

番号	委員会	部活動
2019101	副 HR 長	吹奏楽
2019102	新聞	パソコン
2019103	応援	野球
2019104	体育	テニス
2019105	図書	パソコン
2019106	HR 長	野球
2019107	生徒会庶務	サッカー
2019108	資格検定	野球
2019109	進路	野球
2019110	生徒会副会長	パソコン
2019201	資格検定	吹奏楽
2019202	生徒会会計	吹奏楽
2019203	生徒会長	吹奏楽
2019204	副 HR 長	テニス
2019205	図書	テニス
2019206	応援	吹奏楽
2019207	体育	サッカー
2019208	保健	サッカー
2019209	進路	野球
2019210	HR 長	パソコン

表 3 「保健」

学番	身長	体重
2019101	160.1	50.4
2019102	154.8	48.5
2019103	157.5	51.2
2019104	167.3	52.5
2019105	175.3	61.5
2019106	185.1	79.5
2019107	168.4	62.4
2019108	172.6	65.5
2019109	174.5	67.0
2019110	177.6	69.4
2019201	168.4	62.4
2019202	171.2	64.5
2019203	167.5	61.7
2019204	168.4	62.4
2019205	158.6	55.3
2019206	168.2	62.2
2019207	175.6	67.8
2019208	184.3	74.7
2019209	174.5	67.0
2019210	175.5	67.8

《実行結果》

問 2

学籍番号	氏名	よみ	出身中	性別
2019210	渡辺 猛	わたなべ たけし	関西中	男
2019209	武田 信人	たけだ のぶひと	東北中	男
2019208	斉藤 武	さいとう たけし	北海中	男
2019207	加藤 雅哉	かとう まさや	関東中	男
2019206	大久保 直道	おおくぼ なおみち	関西中	男
2019205	渡辺 香織	わたなべ かおり	南部中	女
2019204	佐久間 久美	さくま くみ	南部中	女
2019203	木村 尚子	きむら なおこ	関東中	女
2019202	太田 美保	おおた みほ	東北中	女
2019201	相葉 昭子	あいば しょうこ	北海中	女
2019110	渡部 政利	わたなべ まさとし	北海中	男
2019109	斎藤 翔太	さいとう しょうた	南部中	男
2019108	近藤 聡	こんどう さとし	北海中	男
2019107	加藤 政利	かとう まさとし	南部中	男
2019106	大野 秀行	おおの ひでゆき	関西中	男
2019105	上原 真	うえはら まこと	東北中	男
2019104	西内 綾	にしうち あや	北海中	女
2019103	嶋原 恵	しぎはら めぐみ	関東中	女
2019102	大内 弘子	おおうち ひろこ	関西中	女
2019101	上田 久実	うえだ くみ	東北中	女

問 3

学籍番号	氏名	身長	体重
2019106	大野 秀行	185.1	79.5
2019208	斉藤 武	184.3	74.7
2019110	渡部 政利	177.6	69.4
2019207	加藤 雅哉	175.6	67.8
2019210	渡辺 猛	175.5	67.8
2019105	上原 真	175.3	61.5
2019209	武田 信人	174.5	67.0
2019109	斎藤 翔太	174.5	67.0
2019108	近藤 聡	172.6	65.5
2019202	太田 美保	171.2	64.5

問 4

学籍番号	氏名	委員会	身長
2019108	近藤 聡	資格検定	172.6
2019110	渡部 政利	生徒会副会長	177.6
2019208	斉藤 武	保健	184.3

問 5

部活動	人数
野球	5
吹奏楽	5
パソコン	4
テニス	3
サッカー	3

全国工業高等学校長協会

第 37 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級 (表計算) 解答

【1】各 1 点

(1)	コ	(2)	カ	(3)	キ	(4)	ク	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】各 1 点

(a)	オ	(b)	ウ	(c)	ア	(d)	カ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】各 3 点

(a)	= D11 - C11
(b)	= E12 * F12
(c)	= AVERAGE(E5:E18)
(d)	= SUM(G5:G18)
(e)	= MAX(E5:E18)

【10】各 1 点

(1)	キ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	ウ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】5 点

イ
---

【12】各 1 点

(a)	エ	(b)	ク	(c)	ウ	(d)	イ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

(MS-Excel, Libre Office.Calc共通。これ以外の関数式でも正解の場合あり。)

【3】各 1 点

(1)	ク	(2)	カ	(3)	オ	(4)	キ	(5)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】各 1 点

(1)	イ	(2)	エ	(3)	ア	(4)	オ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】5 点

20.32 cm
----------

【5】各 1 点

(1)	ウ	(2)	ア	(3)	キ	(4)	オ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】各 1 点

(1)	ウ	(2)	ク	(3)	ア	(4)	キ	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】各 1 点

(a)	ア	(b)	イ	(c)	ク	(d)	エ	(e)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】各 1 点

(a)	ク	(b)	イ	(c)	エ	(d)	キ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】各 1 点

(a)	キ	(b)	イ	(c)	ア	(d)	オ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受 検 番 号	氏 名

得 点
/100

## 第 37 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算) 採点要項・基準

### 1. 実技採点要項

- (1) 作成した表・グラフすべてを、A4用紙横向き1枚に印刷させてください。
- (2) 使用するソフトやそのバージョン，出力機器を考慮して採点してください。
- (3) グラフの大きさ，色，線種，マーカーの形状は特に指定はありません。
- (4) 条件で指定されたもの以外，文字位置・文字サイズについては採点の対象としません。
- (5) 各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

### 2. 採点基準

	項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
1. 表 55 点	(1) 受検番号	5 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受検番号の未入力 (−5 点)</li> <li>・受検番号の間違い (−5 点)</li> </ul>
	(2) 入力データ	25 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表題がない (−5 点)</li> <li>・数値データの間違い，未入力 (各−2 点)</li> <li>・文字データが中央揃え，数値データが右揃えでない (各列−2 点)</li> <li>・項目名が中央揃えでない (各−2 点)</li> <li>・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)</li> </ul>
	(3) ※印のデータ	15 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データの誤り，未入力 (各−5 点)</li> <li>・右揃えでない (各列−2 点)</li> </ul>
	(4) 罫線	10 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・罫線が全く引かれていない (−10 点)</li> <li>・罫線が指示通りに引かれていない (箇所毎−2 点)</li> </ul>
2. グラフ 45 点	(1) グラフの種類	15 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定のグラフでない (−15 点)</li> <li>・グラフの外枠線がない (−5 点)</li> <li>・軸の補助線がない (−5 点)</li> </ul>
	(2) 凡例	5 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・凡例の表示がない (−5 点)</li> <li>・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)</li> </ul>
	(3) ラベル	15 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラベルの表示がない (−5 点)</li> <li>・ラベルの向きが異なる (−5 点)</li> <li>・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)</li> <li>・軸の最大値が異なる (−10 点)</li> </ul>
	(4) 表題	10 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表題がない (−10 点)</li> <li>・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)</li> </ul>

## 第 37 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級(表計算) 解答例

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K																																																
1	(受検番号)																																																										
2	札幌・東京の月別降水量																																																										
3	(下記の数値は昭和56年～平成22年の月別の降水量の平均値である)																																																										
4																																																											
5																																																											
6	[mm]																																																										
7	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">月</th> <th style="width: 15%;">札幌</th> <th style="width: 15%;">東京</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1月</td><td>114</td><td>52</td></tr> <tr><td>2月</td><td>94</td><td>56</td></tr> <tr><td>3月</td><td>78</td><td>118</td></tr> <tr><td>4月</td><td>57</td><td>125</td></tr> <tr><td>5月</td><td>53</td><td>138</td></tr> <tr><td>6月</td><td>47</td><td>168</td></tr> <tr><td>7月</td><td>81</td><td>154</td></tr> <tr><td>8月</td><td>124</td><td>168</td></tr> <tr><td>9月</td><td>135</td><td>210</td></tr> <tr><td>10月</td><td>109</td><td>198</td></tr> <tr><td>11月</td><td>104</td><td>93</td></tr> <tr><td>12月</td><td>112</td><td>51</td></tr> <tr><td>最大降水量</td><td>135</td><td>210</td></tr> <tr><td>最小降水量</td><td>47</td><td>51</td></tr> <tr><td>年間平均降水量</td><td>92.33</td><td>127.58</td></tr> </tbody> </table>											月	札幌	東京	1月	114	52	2月	94	56	3月	78	118	4月	57	125	5月	53	138	6月	47	168	7月	81	154	8月	124	168	9月	135	210	10月	109	198	11月	104	93	12月	112	51	最大降水量	135	210	最小降水量	47	51	年間平均降水量	92.33	127.58
月	札幌	東京																																																									
1月	114	52																																																									
2月	94	56																																																									
3月	78	118																																																									
4月	57	125																																																									
5月	53	138																																																									
6月	47	168																																																									
7月	81	154																																																									
8月	124	168																																																									
9月	135	210																																																									
10月	109	198																																																									
11月	104	93																																																									
12月	112	51																																																									
最大降水量	135	210																																																									
最小降水量	47	51																																																									
年間平均降水量	92.33	127.58																																																									
8																																																											
9																																																											
10																																																											
11																																																											
12																																																											
13																																																											
14																																																											
15																																																											
16																																																											
17																																																											
18																																																											
19																																																											
20																																																											
21																																																											
22																																																											

札幌・東京の月別降水量

□ 札幌 ■ 東京

# 採 点 ポ イ ン ト

受検番号未入力 (-5点)  
受検番号の間違い (-5点)

表題なし (-5点), 誤字・脱字 (1文字につき-1点)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	(受検番号)										
2		札幌・東京の月別降水量									
3		(下記の数値は昭和56年～平成22年の月別の降水量の平均値である)									
4											
5											
6		月	札幌	東京							
7		1月	114	52							
8		2月	94	56							
9		3月	78	118							
10		4月	57	125							
11		5月	53	138							
12		6月	47	168							
13		7月	81	154							
14		8月	124	168							
15		9月	135	210							
16		10月									
17		11月									
18		12月									
19		最大降水量	135	210							
20		最小降水量	47	51							
21		年		7.58							
22											

全国工業高等学校長協会

第 37 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答

【1】各 1 点

(1)	ク	(2)	オ	(3)	イ	(4)	キ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】各 1 点

(a)	ウ	(b)	ア	(c)	エ	(d)	イ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】各 1 点

(a)	ウ	(b)	イ	(c)	エ	(d)	キ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【3】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】各 1 点

(1)	キ	(2)	ク	(3)	カ	(4)	オ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】各 1 点

(a)	オ	(b)	エ	(c)	キ	(d)	イ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】各 1 点

(1)	ウ	(2)	イ	(3)	カ	(4)	オ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】各 1 点

(1)	カ	(2)	ア	(3)	ウ	(4)	イ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】各 1 点

(a)	イ	(b)	ア	(c)	カ	(d)	エ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】各 1 点

(a)	エ	(b)	キ	(c)	ク	(d)	オ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】各 1 点

(1)	カ	(2)	エ	(3)	ク	(4)	ア	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】各 1 点

(1)	イ	(2)	カ	(3)	キ	(4)	ウ	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】各 1 点

(a)	キ	(b)	カ	(c)	ア	(d)	エ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】各 1 点

(1)	ウ	(2)	ク	(3)	ア	(4)	キ	(5)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】各 1 点

(a)	イ	(b)	カ	(c)	ウ	(d)	ア	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【20】各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受 検 番 号	氏 名	得 点
			/100

## 第 37 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ) 採点要項・基準

### 1. 実技採点要項

- (1) 使用するソフトやそのバージョン, 出力機器を考慮して採点を行ってください。
- (2) 図形はCADとしての作品ではなく, 必要以上の正確さは要求していません。
- (3) 採点基準は減点方式です。各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

### 2. 採点基準

項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
(1) 初期設定	10点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙サイズ…A 4 縦 1 枚でない (−5 点)</li> <li>・余白…左25mm, 右20mmでない (−5 点)</li> <li>・1 行文字数…34でない (−5 点)</li> <li>・文字サイズ…10.5ポイントでない (−5 点)</li> </ul>
(2) 受検番号 検定年月日	10点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−10点)</li> <li>・受検番号の間違い (−10点)</li> <li>・日付の間違い, 誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)</li> <li>・位置…右寄せ, 指定行でない (各−5 点)</li> <li>・数字が全角でない (1 文字につき−1 点)</li> </ul>
(3) タイトル	5 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−5 点)</li> <li>・文字サイズ…28ポイントでない (−2 点)</li> <li>・文字が太字でない (−2 点)</li> <li>・位置…中央, 指定行でない (各−2 点)</li> <li>・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)</li> </ul>
(4) 入力文字	20点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−20点)</li> <li>・書き出しに全角1 文字分の空白がない (−2 点)</li> <li>・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)</li> <li>・英数字・記号が全角でない (1 文字につき−1 点)</li> </ul>
(5) 図	25点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−25点)</li> <li>・作図不足 (図中の文字も含む) (箇所毎−5 点)</li> <li>・線や図形の大きなずれ (1 mm以上) (箇所毎−1 点) …出力機器による図形の乱れは減点しない</li> <li>・文字の位置が違う (箇所毎−1 点)</li> <li>・図番号とタイトル…未記入 (−5 点), 図の下中央でない (−3 点)</li> <li>・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)</li> </ul>
(6) 表	30点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−30点)</li> <li>・表番号とタイトル…未記入 (−5点), 表の上中央でない (−3点)</li> <li>・文字…位置が中央(上下左右)でない (−5点)</li> <li>・罫線が指定通りに引かれていない (−10点)</li> <li>・誤字・脱字 (1 文字につき−1点)</li> <li>・セルが塗りつぶされていない (箇所毎−3 点)</li> </ul>

# フリップフロップ回路

フリップフロップ回路は 1 ビットの情報を記憶する回路で，コンピュータの記憶装置や計数回路などに用いられる。フリップフロップ回路の例として，RS（リセット・セット）-フリップフロップ回路の図記号と真理値表を以下に示す。

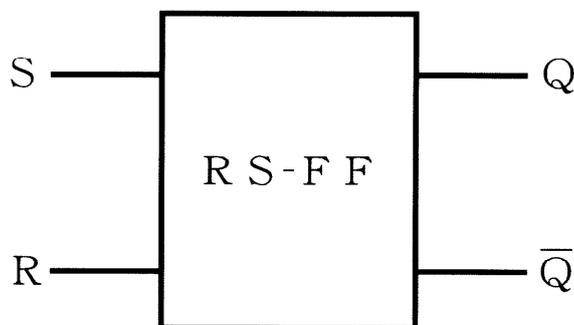


図1 RS-フリップフロップ回路

表1 真理値表

入力		出力	
S	R	Q	$\bar{Q}$
0	0	記 憶	
0	1	0	1
1	0	1	0
1	1	禁 止	

# 採 点 ポ イ ン ト

未記入(-5点)  
28ポイント, 太字, 中央,  
5行目でない(各-2点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)

未記入・受検番号違い(-10点)  
日付の間違い, 誤字・脱字(1文字につき-1点)  
右寄せでない・行違い(各-5点)  
数字が全角でない(1文字につき-1点)

受 検 番 号

2 0 1 9 年 月 日

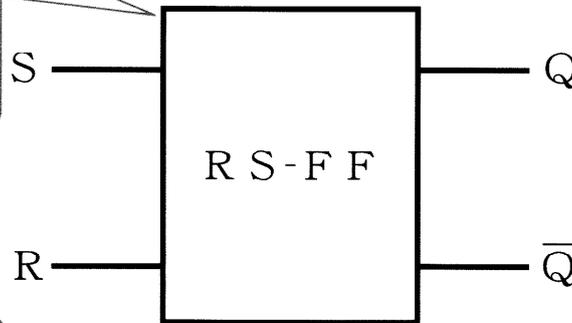
空白がない  
(-2点)

## フリップフロップ回路

フリップフロップ回路は1ビットの情報を記憶する回路で, コンピュータの記憶装置や計数回路などに用いられる。フリップフロップ回路の例として, RS (リセット・セット) - フリップフロップ回路の図記号と真理値表を以下に示す。

未記入(-25点)  
作図不足(箇所毎-5点)  
線や図形の大ききずれ(1mm以上)  
(箇所毎-1点)  
文字の位置が違う(箇所毎-1点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)

未記入(-20点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)  
英数字・記号が全角でない(1文字につき-1点)



未記入(-5点)  
中央でない(-3点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)

図1 RS-フリップフロップ回路

表1 真理値表

未記入(-30点)  
文字位置が中央(上下左右)でない  
(-5点)  
罫線が指定通りでない(-10点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)  
セルが塗りつぶされていない  
(箇所毎-3点)

未記入(-5点)  
中央でない(-3点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)

入力		出力	
S	R	Q	$\bar{Q}$
0	0	記 憶	
0	1	0	1
1	0	1	0
1	1	禁 止	